

CAT.**A6**543c

油圧モータ/ポンプ F11/F12シリーズ

定容量形



油圧モータ用基本計算式

流量 (q) $q = \frac{D \times n}{1000 \times \eta_{v}} \ [\ell \ / min] \qquad \qquad D - 押しのけ容積 [cm^{3}/rev] \\ n - シャフト速度 [rpm] \\ \eta_{v} - 体積効率 \\ \Delta p - 差圧 [bar] \\ (吸入と吐出の差) \\ 出力 (P) \qquad \qquad \eta_{t} - 全体効率 \\ (\eta_{t} = \eta_{v} \times \eta_{hm})$

単位変換:換算值

1 kg	2.20 lb
1 N	0.225 lbf
1 Nm	0.738 lbf ft
1 bar	14.5 psi
11	0.264 US gallon
1 cm ³	0.061 cu in
1 mm	0.039 in
⁹ / ₅ °C + 32	1°F
5	1.34 hp

本カタログは、欧州版カタログを翻訳しております。 寸法図等の記載は、1角法によります。また単位系・ 図記号や各種規格も欧州・米国におけるISOの基準 に基づいて記載されています。

内容 ペ -	-3	ジ
特徵		.4
F11 構造図		
F12 構造図		.5
仕様標準手配コード	•••••	7
F11-CETOP		
F11-ISO		
F11-SAE		
F12-ISO		
F12-130 F12-カートリッジ, CETOP	ا 1	I U I 1
F12-7J-F1777, CETOP	ا 1	11
F12-SAE推奨バージョン F11/F12	I	12
	I	3
技術資料		
ベアリングの寿命		
効率		
騒音レベル	1	15
自己吸入速度と吸入圧力	1	6
外形寸法図		
F11-5 CETOP	1	17
F11-6, -10 CETOP	1	18
F11-12 CETOP	1	19
F11-14 CETOP	2	20
F11-19 CETOP	2	21
F11-10 ISO		
F11-12 ISO		
F11-14 ISO		
F11-10 SAE		
F11-12 SAE		
F11-14 SAE		
F11-19 SAE		
F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 ISO		
F12-30, -40, -00, -80, -90, -110, -123 I30	2)U
F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 カートリッジ	ک	52
F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 SAE 4ボルトフランジ	ے	34
F12-30, -40, -60 2ボルトフランジ		
F12-150 CETOP		
F12-150 SAE		
F12-250 SAE	4	ł0
技術資料		
F11チェーンソー用モータ		
F11iPシリーズ	4	11
F11iPシリーズ F11 / F12ファンモータ	4	13
F12 モータ フラッシングバルブ	4	14
FV13 フラッシングバルブブロック SR 圧力リリーフ / メークアップ バルブ SP スーパーショックレス, 圧力リリーフ バルブ	⊿	15
SR 圧力リリーフ / メークアップ バルブ	⊿	16
SP スーパーショックレス. 圧力リリーフ バルブ		19
速度センサ	5	51
取付けについて		
回転方向	Ľ	52
다되기		52
使用温度		
F11/F12の操作について	5	,∠ ;つ
ドロ/FIZ の採用でして、C 粘性	5	,Z
フイルタ		
ケース圧	5	کر ۔ ۔
ケースドレン配管	5	<u>4</u>
運転開始前に	5	4ر



特徴、構造図

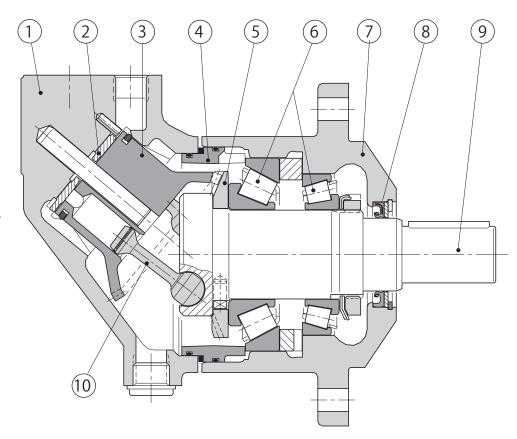
F11/F12シリーズは、堅牢な、斜軸式定容量形ポンプ/モータです。さまざまな開・閉油圧回路の用途に使用可能です。

- F11シリーズはCETOP・ISOおよびSAE規格のフランジ・ 軸寸法に適合した機種が選択可能です。
 - CETOP: F11-5,-6,-10,-12,-14,-19
 - ISO : F1 1-1 0,-1 2,-1 4
 - SAE : F11-10,-12,-14,-19
- F1 2シリーズはISOおよびSAE規格のフランジ・軸寸法 に適合した機種が選択可能です。また、大変コンパクトな カートリッジタイプも選定可能です。
- 特殊な球面ピストン構造により、F11/F12油圧モータは高速度で使用することができます。48MPaで作動でき、高出力を得ることができます。
- シャフトとシリンダバレルは40度の角度で接続されているため、非常に小形で軽量のモータ/ポンプとなっています。
- 専用設計ピストンリングの採用により、内部リークを低減し熱衝撃対抗性を向上しました。

- ポンプ仕様は、高い技術力から生み出されたバルブプレートにより、高自己吸入速度を低騒音で実現しています。 右回転用と左回転用が選択可能です。
- モータ仕様は、始動時や低速時でも高トルクを出力します。
- 特殊なタイミングギヤは、シャフトとシリンダバレルの同期を実現しており、高い耐重力とねじり振動にも強くなっています。
- テーパローラベアリングの採用により高い軸荷重に対応できます。
- F11/F12は、シンプル設計で、可動部品を少なく設計しているため、信頼が高いモータ/ポンプとなっています。
- 特殊なピストン、タイミングギア、ベアリングと最低限のパーツ構成としたため、非常に剛性が高い設計となっており、高寿命で高信頼な商品となりました。

F11 構造図

- 1. バレルハウジング
- 2. バルブプレート
- 3. シリンダバレル
- 4. ガイドスペーサ
- 5. タイミングギヤ
- 6. テーパローラーベアリング
- 7. 軸受ハウジング
- 8. 軸シール
- 9. 出力/入力シャフト
- 10. ピストン

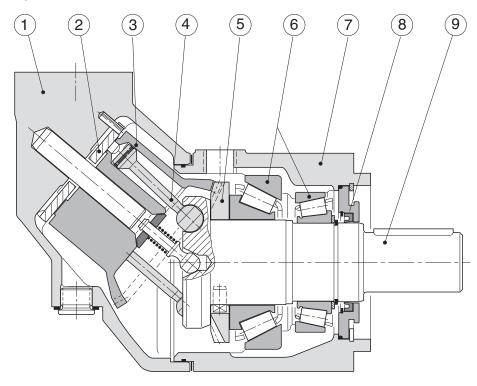




F12 構造図

F12-30, -40, -60, -80, -90

(下図はF12-60)



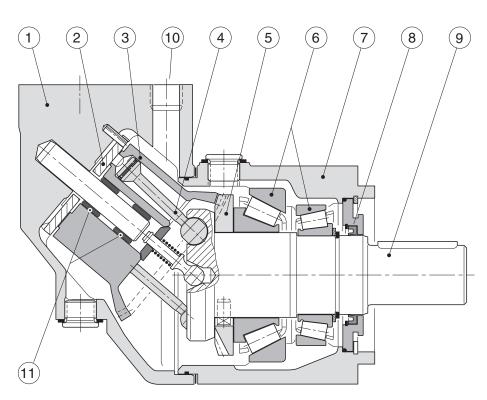
記号名称: 1. バレルハウジング

- 2. バルブプレート
- 3. シリンダバレル
- 4. ピストン

- 5. タイミングギア
- 7. 軸受ハウジング
- 8. 軸シール

- 9. 出力/入力シャフト
- 6. テーパローラベアリング 10. ポートE (F12-110 及び -125)
 - 11. ニードルベアリング (F12-110 及び -125)

F12-110、-125 (下図はF12-110)



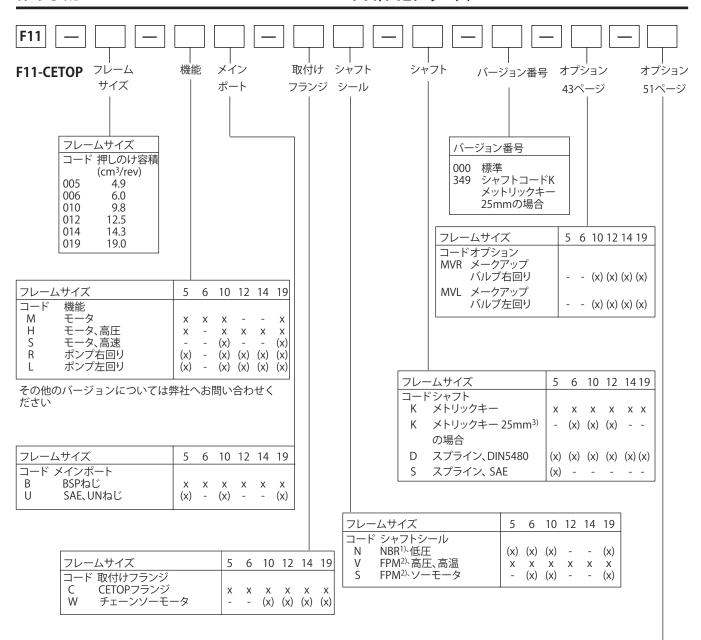


フレームサイズ F11	-5	-6	-10	-12	-14	-19			
押しのけ容積 [cm³/rev]	4.9	6.0	9.8	12.5	14.3	19.0			
作動圧力 間欠最大 ¹⁾ [bar] 定格最大 [bar]	420 – 350 –					420 - 350			
回転速度 [rpm] 間欠最高 ¹⁾ 定格最高 定格最低		11 200 10 200			9 900 9 000	8 900 8 100 - 50			
最大自己吸入速度 ²⁾ 左、右回転; 最大 [rpm]	4 600	_	4 200	3 900	3 900	3 500			
流量 間欠最大 $^{1)}$ [ℓ /min] 定格最大 [ℓ /min]	69 63	67 61	110 100	129 118	142 129	169 154			
許容温度範囲 ³⁾ , 最大 [°C] 最低 [°C]	80 — -40 —					- 80 40			
理論トルク値10MPa時[Nm]	7.8	9.5	15.6	19.8	22.7	30.2			
慣性モーメント (x10 ⁻³) [kg m ²]	0.16	0.39	0.39	0.40	0.42	1.1			
(x10 / [kg/li] 質量 [kg]	4.7	7.5	7.5	8.2	8.3	11			
							J		
フレームサイズ F12	-30	-40	-60	-80	-90	-110	-125	-150	-250
押しのけ容積 [cm³/rev]	30.0	40.0	59.8	80.4	93.0	110.1	125.0	150	242
作動圧力 間欠最大 ¹⁾ [bar] 定格最大 [bar]	480 420			- 480 - 420	420 350	480 420	480 420	420 350	420 350
回転速度 [rpm] 間欠最高 ¹⁾ 定格最高 定格最低	l	6 700 6 100				4 800 4 400	4 600 4 200	3 500 3 200	3 000 2 700 — 50
最大自己吸入速度 ²⁾ 左、右回転; 最大 [rpm]	3150	2870	2500	2300	2 250	2200	2 100	1 700	1 500
流量 間欠最大 ¹⁾ [<i>ℓ /</i> min] 定格最大[<i>ℓ /</i> min]	219 201	268 244	347 317	426 386	465 428	528 484	575 525	525 480	726 653
許容温度範囲 ³⁾ , 最大 [°C] 最低 [°C]	80 – -40 –								- 80 40
理論トルク値10MPa時 [Nm]	47.6	63.5	94.9	127.6	147.6	174.8	198.4	238.1	384.1
慣性モーメント (x10 ⁻³) [kg m ²]	1.7	2.9	5	8.4	8.4	11.2	11.2	40	46
(ATO) [kg] III] 質量 [kg]	1.7	16.5	21	26	26	36	36	70	77

1) 間欠:一分間で最長6秒2) 自吸回転速度は、大気圧での回転数です。3) 「取付けについて」(52ページ)の「使用温度」項をご確認ください。



油圧 モータ/ポンプ F11/F12シリーズ





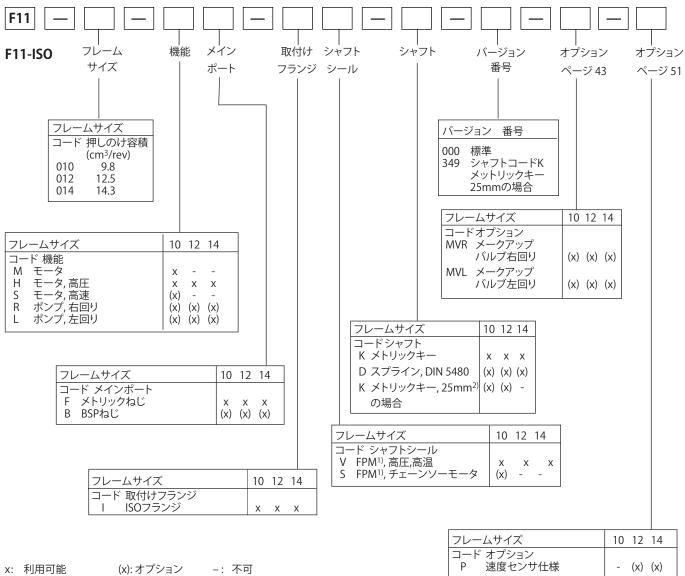
(x): オプション -: 不可

- 1) NBR ニトリルゴム 2) FPM フッ素ゴム 3) 特殊バージョン番号 349

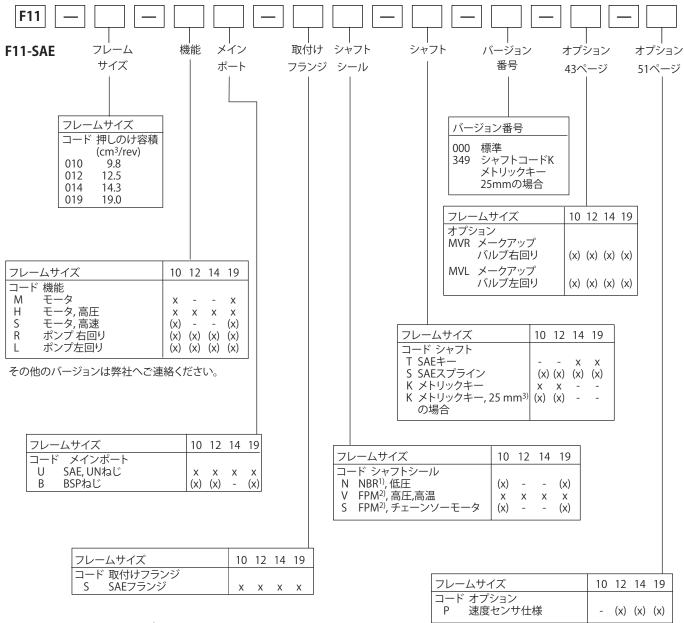
フレー	ムサイズ	5	6	10	12	14	19
コード P	オプション 速度センサ仕様	_	_	_	(x)	(x)	(x)

油圧 モータ/ポンプ

標準手配コード F11/F12シリーズ



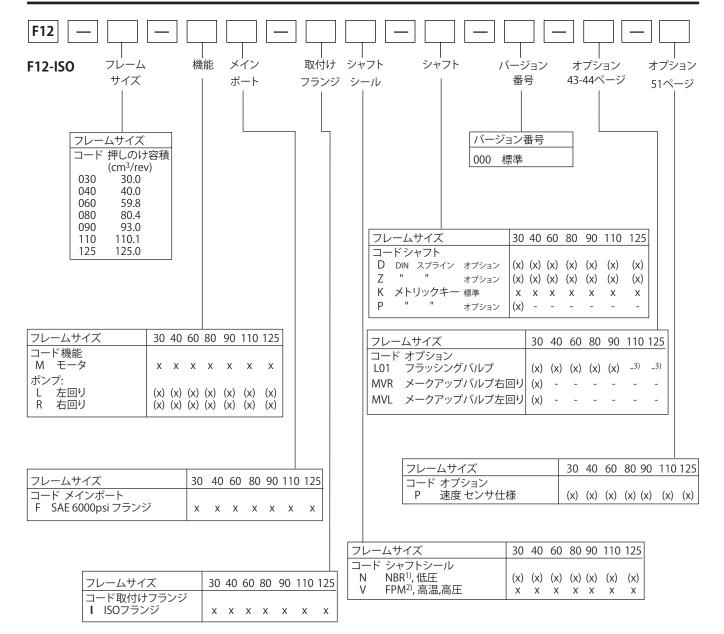
- 1) FPM - フッ素ゴム
- 特殊バージョン番号 349



- (x): オプション x: 利用可能 -: 不可
- NBR ニトリルゴム
 FPM フッ素ゴム
- 3) 特殊バージョン番号 349

油圧 モータ/ポンプ

標準手配コード **F11/F12**シリーズ

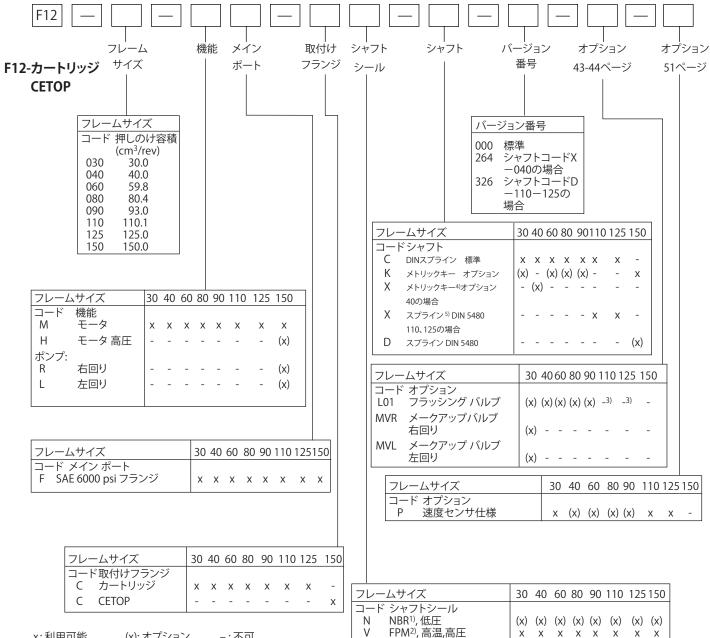


x:利用可能 (x): オプション -: 不可

1) NBR - ニトリルゴム 2) FPM - フッ素ゴム

3) F12-110, -125: アクセサリーバルブブロック (45ページ)

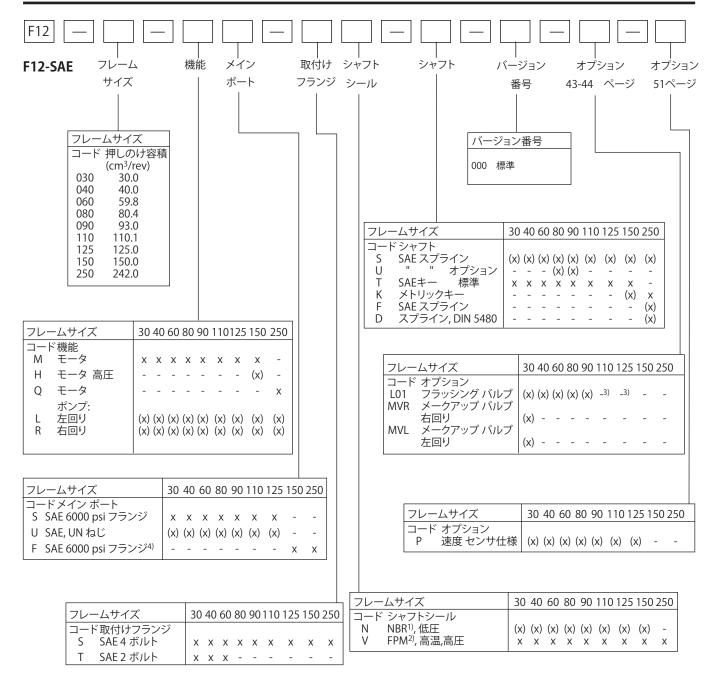
油圧 モータ/ポンプ F11/F12シリーズ



- x:利用可能 (x): オプション -:不可
- 1) NBR ニトリルゴム
- 2) FPM フッ素ゴム

油圧 モータ/ポンプ

標準手配コード **F11/F12**シリーズ



(x): オプション x: 利用可能 -:不可

- 1) NBR ニトリルゴム
- FPM フッ素ゴム
- 3) F12-110, -125: アクセサリーバルブブロック (45ページ)
- 4) メトリックねじ



推奨 バージョン F11/F12	
F11 手配 コード	形式
F11-005-MB-CV-K-000-000-0	3707249
F11-005-HU-CV-K-000-000-0	3707308
F11-010-HU-CV-K-000-000-0	3707310
F11-010-MB-CV-K-000-000-0	3706030
F11-012-HF-IV-K-000-000-0	3786708
F11-012-HF-IV-K-349-000-0	3787600
F11-014-HB-CV-K-000-000-0	3782830
F11-014-HF-IV-K-000-000-0	3783287
F11-019-MB-CV-K-000-000-0	3707893
F11-019-HU-SV-T-000-000-0	3707314
	0,0,0,.
F12 手配 コード	形式
テロンコード F12-030-MF-IV-K-000-000-0	3799844
F12-030-MI-1V-K-000-000-0	3799852
F12-030-MS-TV-S-000-000-0	3799616
F12-030-MF-IV-D-000-000-0	3799843
F12-030-MS-SV-S-000-000-0	3799855
F12-040-MS-SV-S-000-000-0	3799532
F12-040-MF-IV-K-000-000-0	3799526
F12-040-MS-SV-T-000-000-0	3799533
F12-040-MF-IV-D-000-000-0	3799525
F12-060-MF-IV-D-000-000-0	3799988
F12-060-MS-SV-S-000-000-0	3799998
F12-060-MF-IV-K-000-000-0	3799989
F12-060-MS-SV-T-000-000-0	3799999
F12-080-MF-IV-D-000-000-0	3780767
F12-080-MS-SV-T-000-000-0	3780784
F12-080-MF-IV-K-000-000-0	3780772
F12-080-MS-SV-S-000-000-0	3780783
F12-090-MS-SV-T-000-000-0	3785604
F12-090-MF-IV-D-000-000-0	3785518
F12-090-MF-IV-K-000-000-0	3785609
F12-090-MS-SV-S-000-000-0	3785875
F12-110-MS-SV-S-000-000-0	3781542
F12-110-MF-IV-K-000-000-0	3781534
F12-110-MF-IV-D-000-000-0	3781530
F12-110-MS-SV-T-000-000-0	3782636
F12-125-MS-SV-S-000-000-0	3785504
F12-125-MF-IV-D-000-000-0	3785866
F12-150-MF-SV-S-000-000-0	3787725
F12-150-MF-CV-K-000-000-0	3787721



F12-250-QF-SV-F-000

F12-250-QF-SV-K-000

3787182

3787184

ベアリング寿命

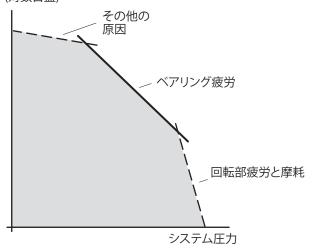
—般

下図に示す"ベアリング疲労"、"回転部疲労と摩耗"、および金属疲労や潤滑油のコンタミなどで引き起こされる"その他の原因"などにより計算されたベアリング寿命は、使用するアプリケーションでのモータ/ポンプのサービスライフを推定する際に考慮してください。

ベアリング寿命の計算は、主に異なるサイズを比較する際に行います。 $B_{10}(L_{10})$ のベアリング寿命は、圧力、速度、負荷、ケース内の流体粘度、コンタミの内容に影響を受けます。

B₁₀は90%のベアリングが耐えられる時間を計算したものです。統計的に、50%のベアリングはB₁₀と比べると、最低5倍の寿命があります。

寿命予測 (対数目盛)



油圧ユニット寿命とシステム圧力

ベアリング寿命計算

圧力と速度は、運転中に時間によって変化するので、アプリケーションはそのデューティや運転のサイクルに依存します。

また、ベアリング寿命はシャフトに掛かる負荷や、作動油 の粘度、コンタミなどに影響されます。

パーカー・ハネフィン社には、F11/F12の寿命を決めるための、ベアリング寿命計算プログラムがあります。

必要な情報

ベアリング寿命の計算をする際には、下記の情報が必要となります。

- アプリケーションについての情報
- F11/F12のフレームサイズやバージョン
- デューティーサイクル (圧力/速度と時間での押しの け量の関係)
- システムでの低圧
- 作動油の粘度
- 寿命について(B₁₀, B₂₀, など)
- 操作モード(ポンプ/モータ)
- 回転方向 (L/R)
- 外部シャフトへの負荷(力、ギア、ベルト、自在継手の 有無)

力についての必要情報:

アキシャル荷重、固定ラジアル荷重、曲げモーメント、 回転ラジアル荷重、ラジアル荷重からフランジまでの 距離

ギアに関しての必要情報:

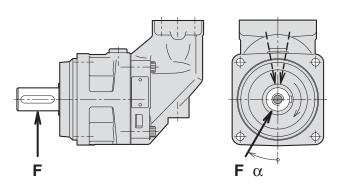
- ピッチ円直径・圧力角・ねじれ角・フランジと歯車の距離とねじれ角方向(右または左)

ベルトに関しての必要情報:

- プレテンション、摩擦係数、接地角度、フランジ距離ー プーリ(中間)とプーリの直径間

自在継手に関しての必要情報:

- シャフト角度, フランジ距離 - 始めのジョイントと、ジョイント間の距離



ラジアル荷重の方向(α)は、図に示されているように回転 方向に正方向です。

多くの場合、最大のベアリングの寿命を得るために、ラジアル荷重は、モータで170°、ポンプで190°で位置決めしてください。

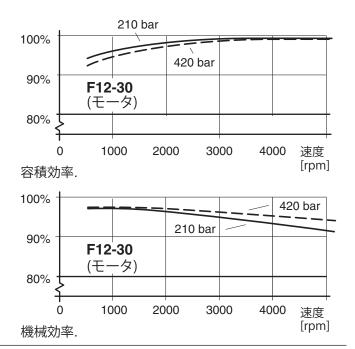


効率

F11/F12シリーズは全効率が高く、少ない燃料少ない電力で運転可能です。そのため、小容量のリザーバやクーラで使用できるので、価格・重量・設置スペースを削減できます。

右図は、F12-30の容積効率、機械効率を示しています。

その他の効率情報につきましては、弊社へお問い合わせください。



騒音レベル

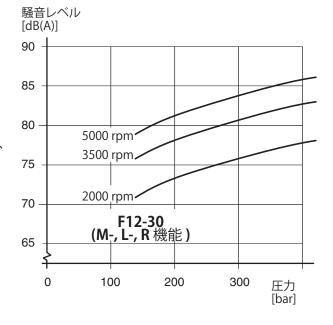
F11/F12シリーズは、低速から高速域、低圧力から高圧域まで、低騒音です。

右図は、F12-30の騒音レベルを示しています。

騒音レベルは、騒音測定室で、ユニットから 1 メートル離れて測定しています。

騒音レベルは、±2dB(A)の範囲内です。

その他のF11/F12シリーズに関しての騒音レベルは、 弊社にお問い合わせしてください。



自己吸入速度と吸入圧力

F 1 1 シリーズ ポンプとしてF11シリーズを使用の際は、機能コードL(左 回り)・R (右回り) が通常使用されます。

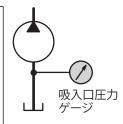
L・R形は、高い回転数まで自己吸入が可能です。機能コー ドM(モータ)も左右両回転でポンプとして使用可能です が、自己吸入可能な回転数は低くなります。自己吸入可能 な回転数以上で使用する際は、吸入口圧力を上げる必要 があります。(図1参照)

例えば、F11-19-Mをポンプとして3,500rpmで使用す る場合は、1.0bar以上の吸入口圧力が必要です。F11シリ ーズを油圧トランスミッション (HST) などポンプとして機 能することもあるモータとして使用し、自己吸入可能な回 転数以上となる場合は、同様に吸入口圧力を上げる必要 があります。

吸入口圧力の不足は、キャビテーションを引き起こし、騒 音レベルの上昇や性能の低下に繋がります。

自己吸入可能な最大回転数

機能	L/R	Μ	Н
F11-5	4600	3800	3200
F11-10	4200	3100	2700
F11-12	3900	-	3000
F11-14	3900	-	3200
F11-19	3500	2400	2100
F12-150	1700	1300	1100
F12-250	1500	950	-



F12シリーズ

F12をポンプ(L、R)として、自己吸入速度以上で使用す る場合には、吸入側を加圧する必要があります。吸入口圧 力が十分でない場合は、キャビテーション、騒音レベルの 増加、性能の低下に繋がります。

図2、図3はシャフト回転数とポンプ使用で必要な吸入口 圧力の関係を示しています。

F12シリーズをモータとして使用の場合も、ポンプとし て機能することがあります。例えば、プロペラトランスミッ ションに使用された場合、車両が下り坂を走行する場合な どです。必要な最小吸入口圧力と軸回転数の関係を図3 に示します。

> 注意: 図 1、2、3 大気圧での値です。

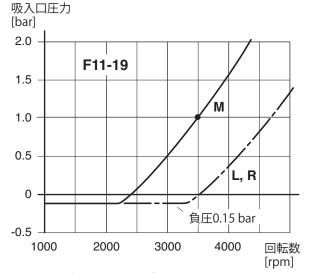


図 1. 最低必要吸入口圧力 (F11-19).

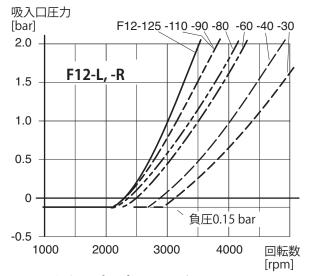


図 2. 最低必要ポンプ吸入口圧力 (F12-L, -R)

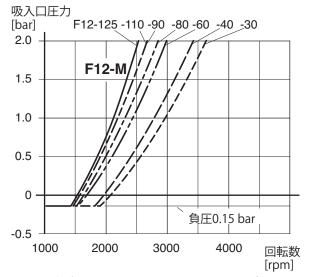
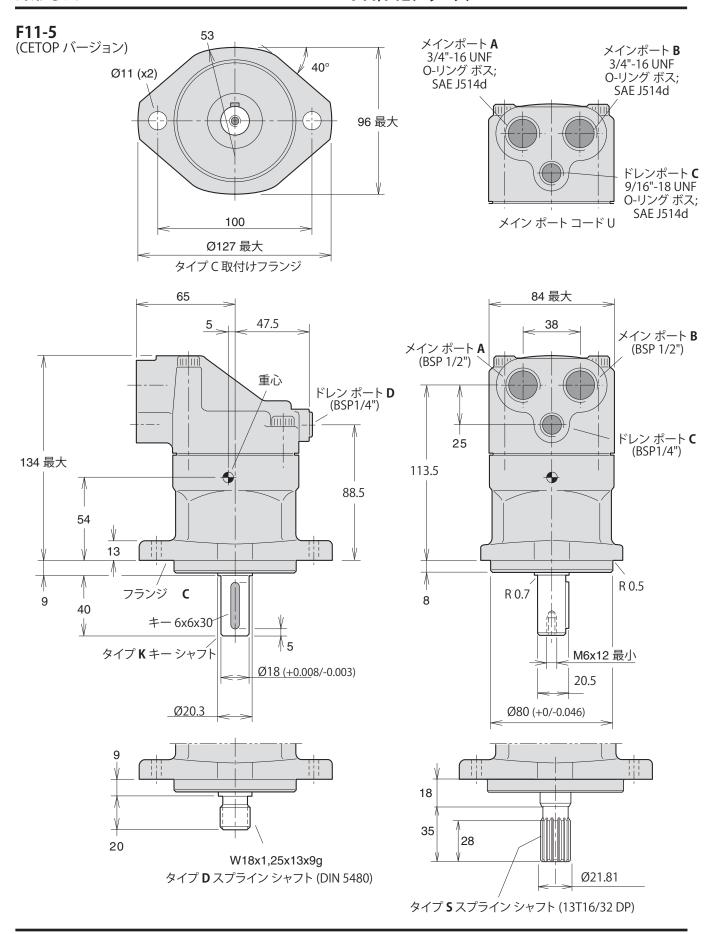


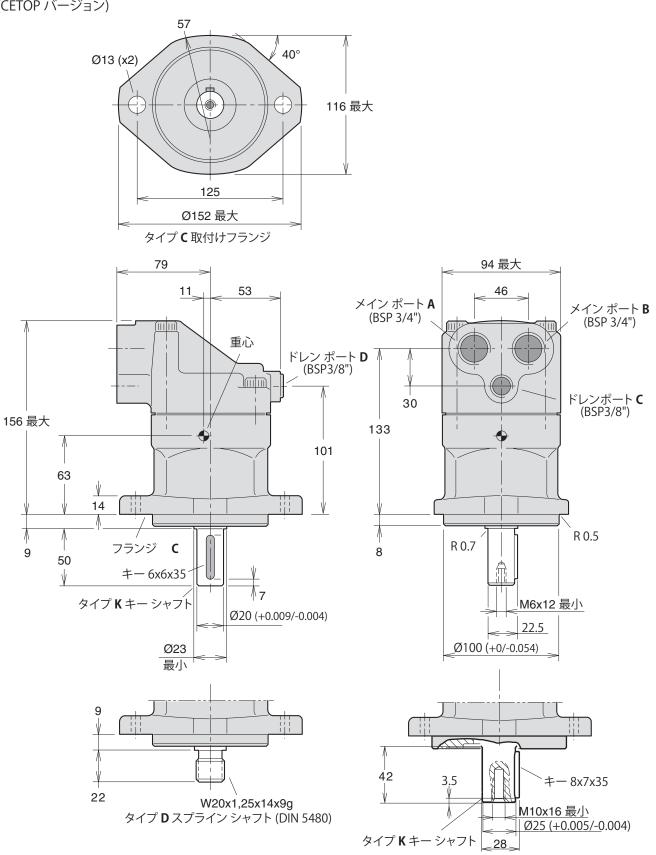
図 3. 最低必要モータ 1 (F12-M) 吸入口圧力





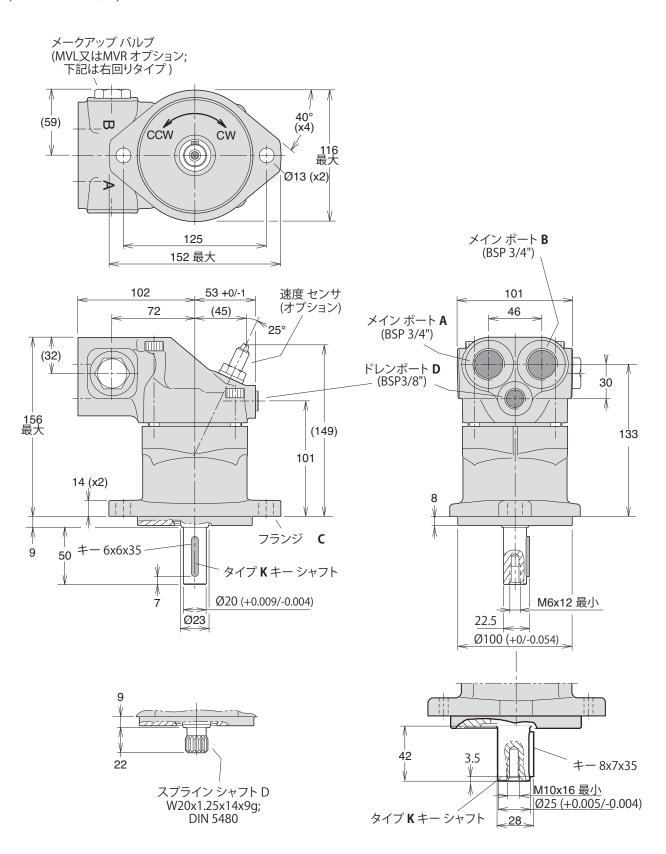


F11-6, -10 (CETOP バージョン)



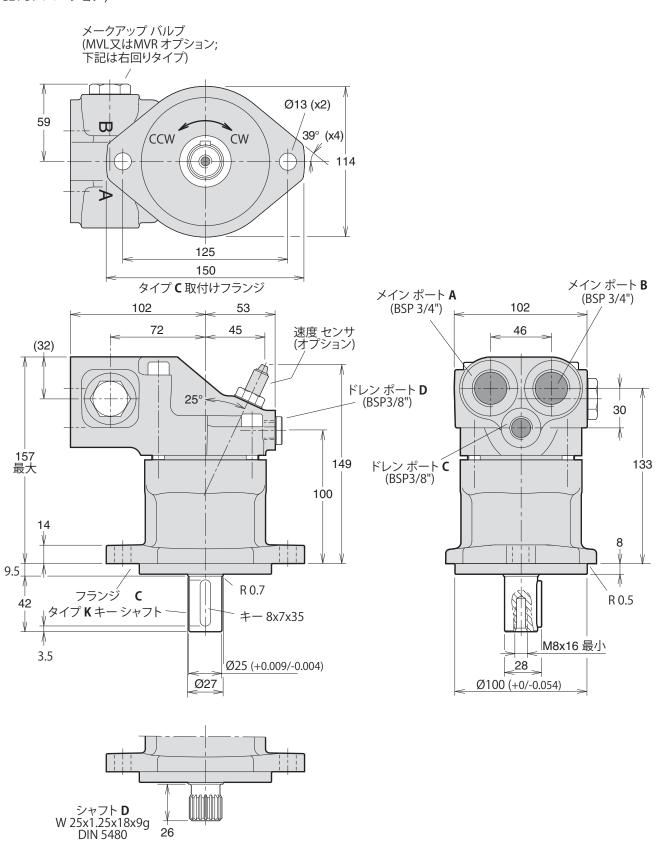


F11-12 (CETOP バージョン)



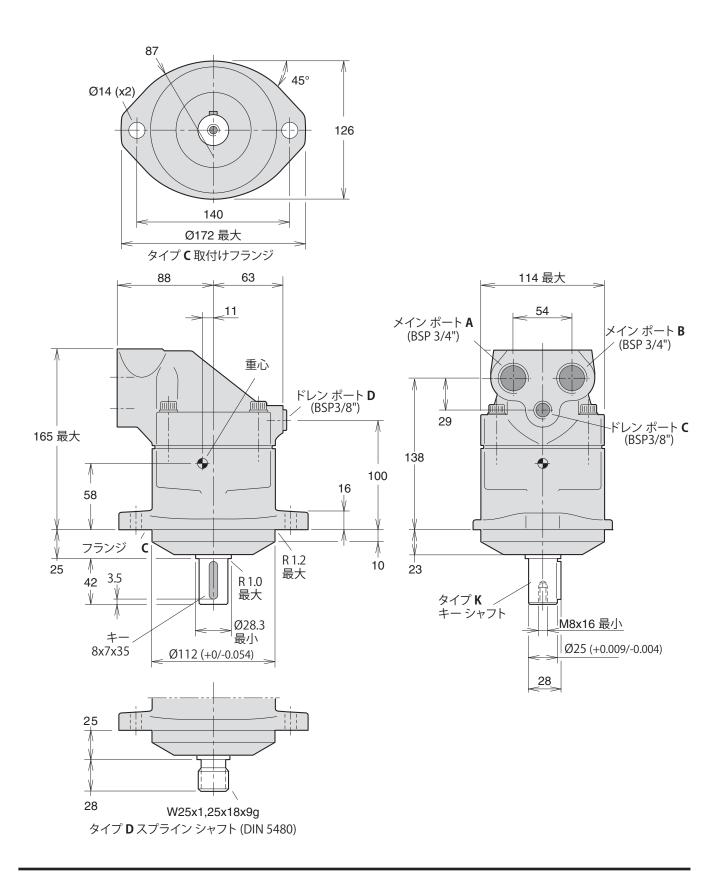


F11-14 (CETOP バージョン)



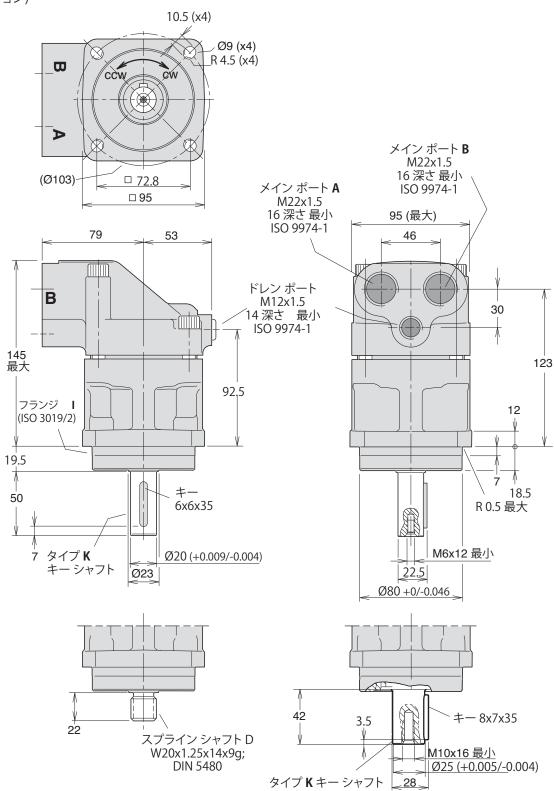


F11-19 (CETOP バージョン)





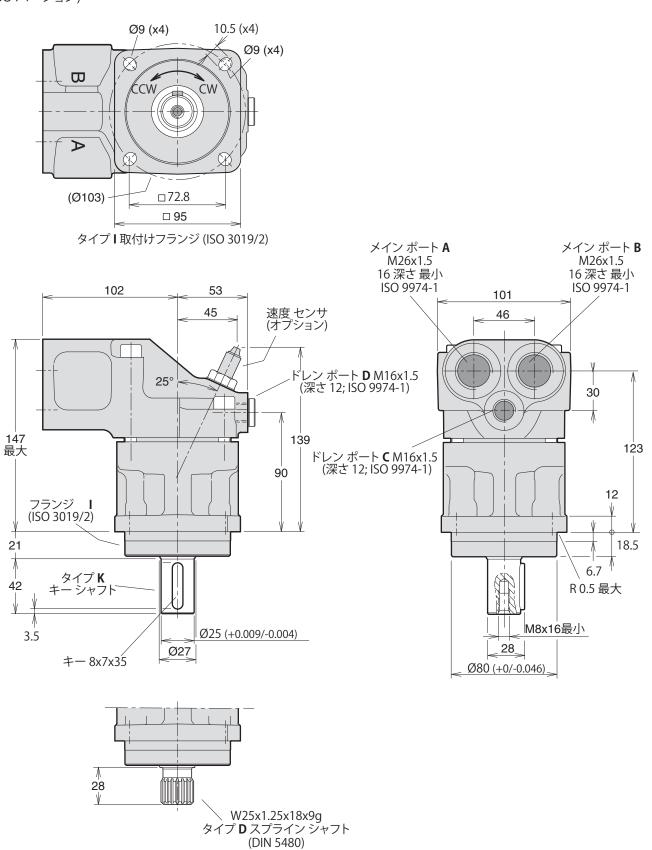
F11-10 (ISO バージョン)



メークアップ バルブ (MVL又はMVR オプション; 下記は右回りタイプ) F11-12 (ISO バージョン) 10.5 (x4) Ø9 (x4) \Box (59)R 4.5 (x4) ccw D □72.8 (Ø103) メイン ポートA メイン ポート B □ 95 M26x1.5 M26x1.5 16 深さ 最小 ISO 9974-1 16 深さ 最小 速度 センサ ISO 9974-1 (オプション) ドレン ポート 102 53 101 M16x1.5 12 深さ 最小 72 45 46 ISO 9974-1 (32)30 147 最大 139 123 90 12 19.5 Ř 0.5 フランジ **I** (ISO 3019/2) 18.5 50 タイプ **K** キーシャフト Ø20 (+0.009/-0.004) M6x12 最小 7 \pm - 6x6x35 22.5 Ø23 Ø80 +0/-0.046_ 42 3.5 キー 8x7x35 M10x16 最小 Ø25 (+0.005/-0.004) タイプ K キー シャフト 28

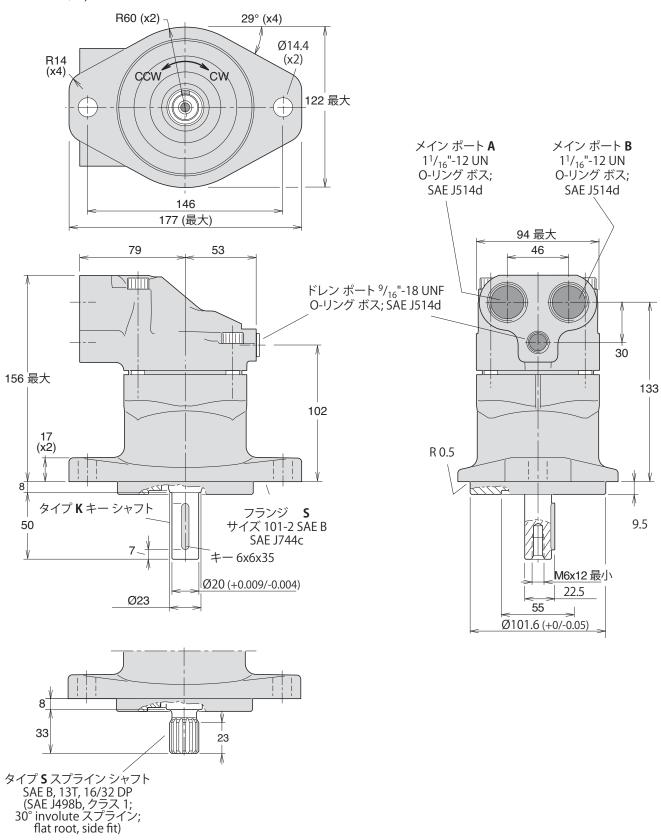


F11-14 (ISO バージョン)



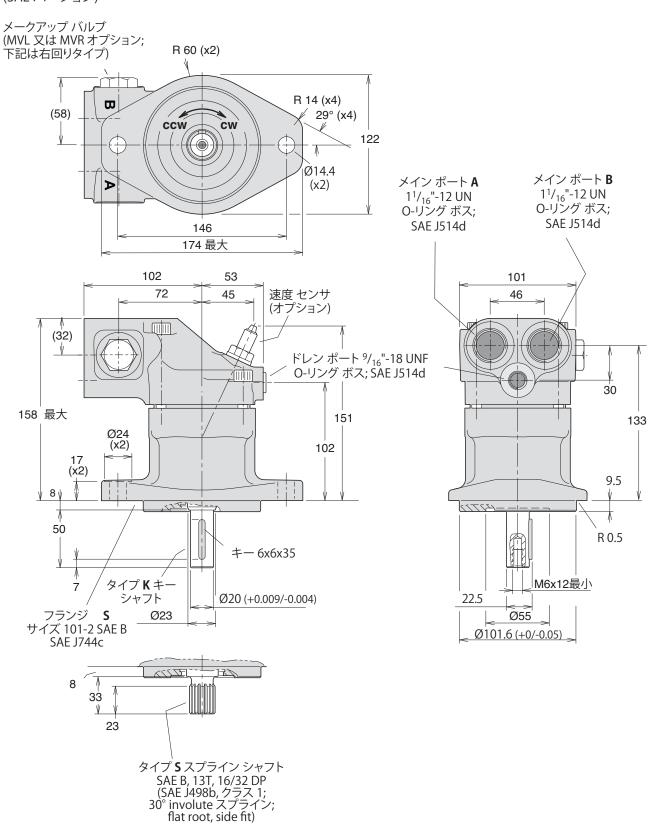


F11-10 (SAE バージョン)



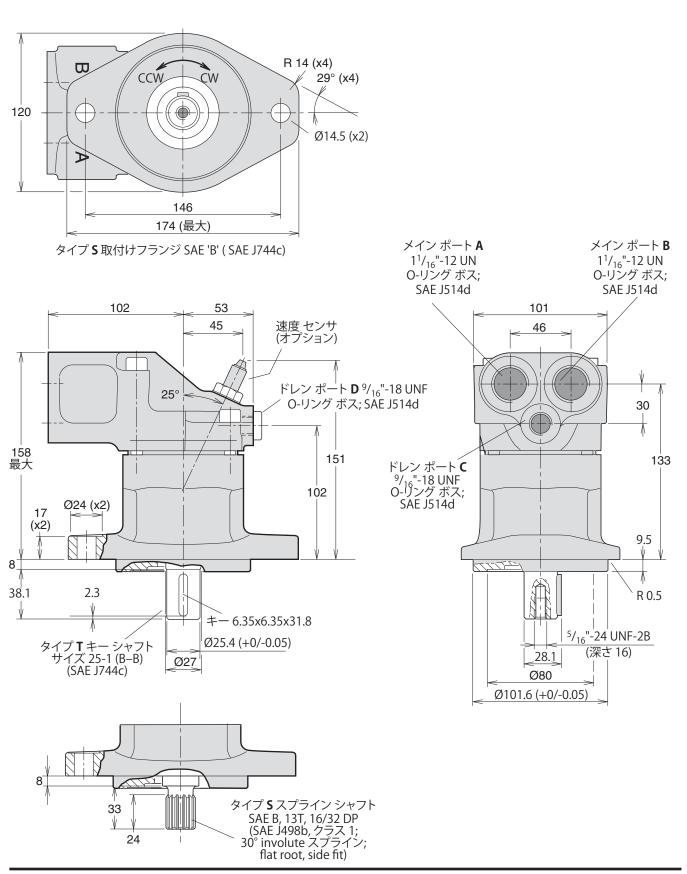


F11-12 (SAE バージョン)



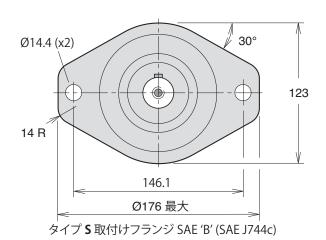


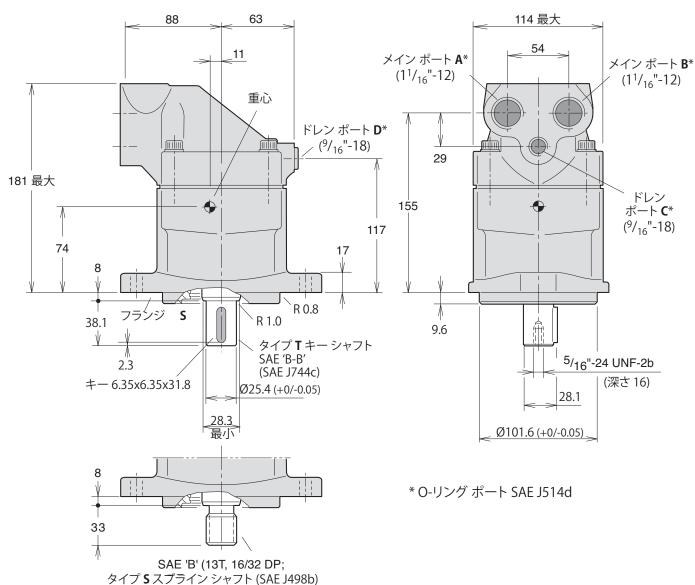
F11-14 (SAE バージョン)





F11-19 (SAE バージョン)



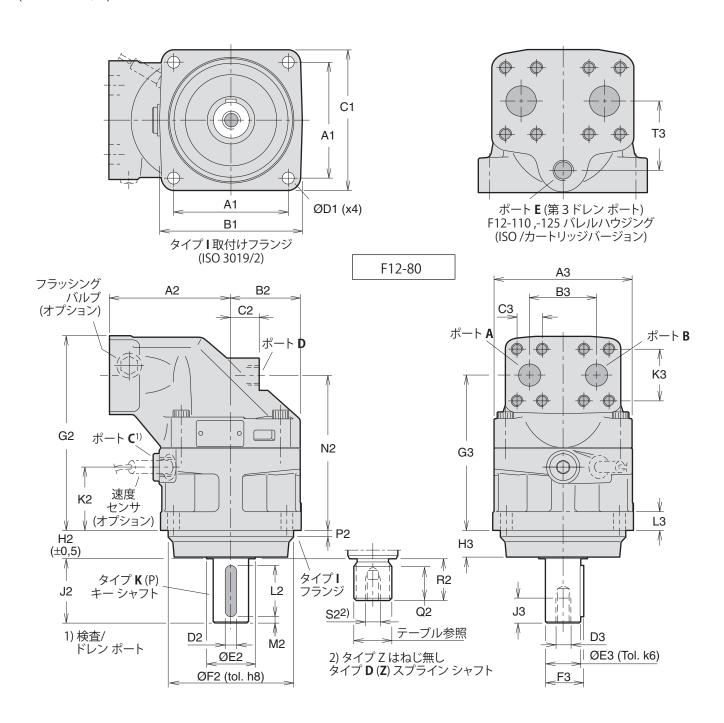




カタログ JP-HY30-8249/UK ノート	油圧 モータ/ポンプ F11/F12 シリーズ



F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 (ISO バージョン)



Dim.	F12-30	F12-40	F12-60	F12-80 F12-90	
A1	88.4	113.2	113.2	127.2	141.4
B1	118	146	146	158	180
C1	118	142	144	155	180
D1	11	13.5	13.5	13.5	18
A2	100	110	125	135	145
B2	59	65	70	78	85
C2	25	26	22	32	38
D2	8	8	10	12	14
E2	33	42	42	52	58
F2	100	125	125	140	160
G2 H2 J2 ¹⁾ J2 ²⁾	172 25.5 50 50	173 32.5 60 -	190 32.5 60	216 32.5 70	231 40.5 82
K2	55	52	54	70.5	66.5
L2	40	50	50	56	70
M2	5	5	5	7	6
N2	136.5	137	154	172.5	179
P2	8	8	8	8	8
Q2	28	28	33	36	41
R2 ³⁾ R2 ⁴⁾ S2 ³⁾	35 43 M12 x24	35 35 M12 x24 M12 x24	40 35 M12 x28	45 41 M16 x36 M12 x28	50 - M16 x36 -
A3	122	134	144	155	170
B3	66	66	66	75	83
C3	23.8	23.8	23.8	27.8	31.8
D3	M12	M12	M12	M16	M16
E3	30	30	35	40	45
F3	33	33	38	43	49
G3	136.5	137	154	172.5	179
H3	23.5	30.5	30.5	30.5	38.5
J3	24	24	28	36	36
K3	50.8	50.8	50.8	57.2	66.7
L3	18	20	20	20	22
T3	-	-	-	-	68

ポート	F12-30	F12-40	F12-60	F12-80 F12-90	F12-110 F12-125
A, B	3/4"	3/4"	3/4"	1"	11/4"
タップ寸法	M10	M10	M10	M12	M14
(8ヵ所) ¹⁾	x20	x20	x20	x20	x26
C	M22	M22	M22	M22	M22
2)	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5
D	M18	M18	M22	M22	M22
2)	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5
E	-	-	-	-	M22 x1.5

- A, B: ISO 6162 1) ねじ径 x 深さ mm
 - 2) ねじ径 x ピッチ mm

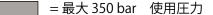
スプライン シャフト (DIN 5480)

	タイプ D (標準)	タイプ Z (オプション)
F12-30	W30x2x14x9g	W25x1.25x18x9g
-40	W32x2x14x9g	W30x2x14x9g
-60	W35x2x16x9g	W32x2x14x9g
-80	W40x2x18x9g	W35x2x16x9g
-90	W40x2x18x9g	W35x2x16x9g
-110	W45x2x21x9g	W40x2x18x9g
-125	W45x2x21x9g	W40x2x18x9g

キー シャフト

タイプ K (標準) タイプ P (オプション)タイプ X (オプション)

	/ / / ** (/ /	/ I / I (0) / / J /	// // // // // // // // // // // // //
F12-30	Ø30	Ø25	-
-40	Ø30	-	Ø35 ⁵⁾
-60	Ø35	-	-
-80	Ø40	-	-
-90	Ø40	-	-
-110	Ø45	-	-
-125	Ø45	-	-



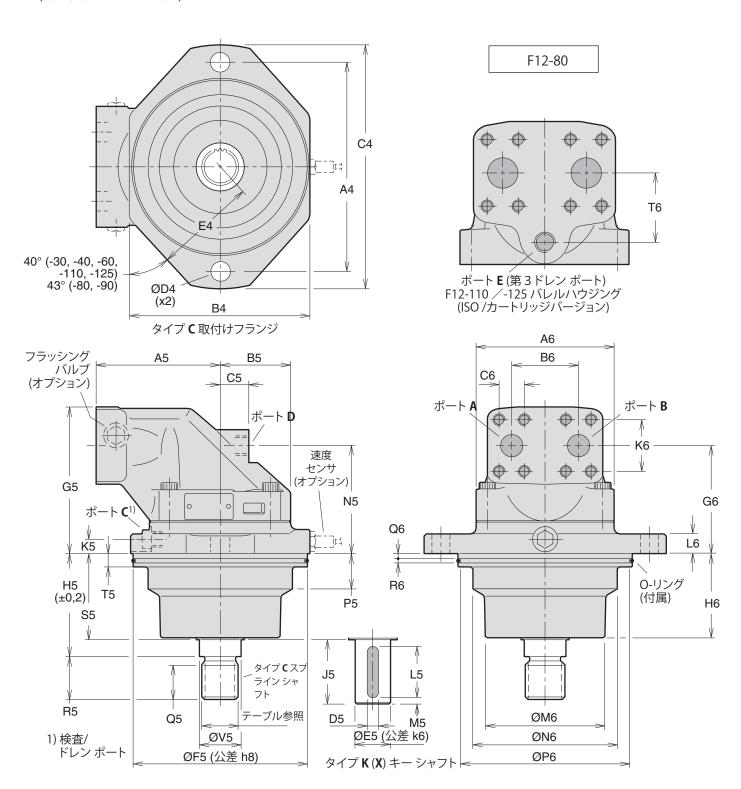


¹⁾ キーシャフトタイプ K

²⁾ キーシャフトタイプ P

³⁾ スプライン シャフト タイプ D 4) スプライン シャフト タイプ Z 5) 特殊記号 264

F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 (カートリッジ バージョン)



Dim.	F12-30	F12-40	F12-60	F12-80 F12-90	F12-110 F12-125
A4	160	200	200	224	250
B4	140	164	164	196	206
C4	188	235	235	260	286
D4	14	18	18	22	22
E4	77	95	95	110	116
A5	100	110	125	135	145
B5	59	65	70	77.5	85
C5	25	26	22	32	38
D5	8	8 ¹⁾ 10 ²⁾	10	12	14
E5	30	30 ¹⁾ 35 ²⁾	35	40	45
F5	135	160	160	190	200
G5	127	133	146	157	175
H5	89	92.3	92.3	110.5	122.8
J5	50	60	60	70	-
K5	14	16	15	15	15
L5 M5 N5 P5 Q5	40 5 91 22 28	50 5 97 30 28	50 5 110 31 28	56 7 114 40 37	- 123 40 37
R5	35	35	35	45	45
S5	70.5	72	76	91	95.7
T5	15	15	15	15	15
V5	32	35	35	45	45
A6	122	134	144	155	170
B6	66	66	66	75	83
C6	23.8	23.8	23.8	27.8	31.8
G6	91.5	97	110	114	123
H6	69.5	71	74	89.5	93.7
K6	50.8	50.8	50.8	57.2	66.7
L6	16	18	18	20	20
M6	92	115	115	130	140
N6	110	127	135	154	160
P6	128.2	153.2	153.2	183.2	193.2
Q6	5	5	5	5	5
R6	5	5	5	5	5
T6	-	-	-	-	68

- 1) キーシャフトタイプ **K**
- 2) キーシャフトタイプ **X** (オプション).
- 3) 特殊番号 330
- 4) 特殊番号 326
- 5) 特殊番号 264

ポート F12-30 F12-40 F12-60 F12-80 F12-110 F12-90 F12-125

А, В	3/4"	3/4"	3/4"	1"	11/4"
タップ寸法	M10	M10	M10	M12	M14
(8ヵ所)	x20	x20	x20	x22	x26
С	M14	M14	M14	M14	M14
	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5
D, E	M18	M18	M22	M22	M22
	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5	x1.5

A, B: ISO 6162

スプライン シャフト (DIN 5480)

	タイプ C (標準)	_ タイプ X (オプション))
F12-30	W30x2x14x9g	-
-40	W30x2x14x9g	-
-60	W30x2x14x9g	W35x2x16x9g ³⁾
-80	W40x2x18x9g	W35x2x16x9g ³⁾
-90	W40x2x18x9g	W35x2x16x9g ³⁾
-110	W40x2x18x9g	W45x2x21x9g 4)
-125	W40x2x18x9g	W45x2x21x9g 4)

キー シャフト

タイプ K (標準)タイプ X (オプション)

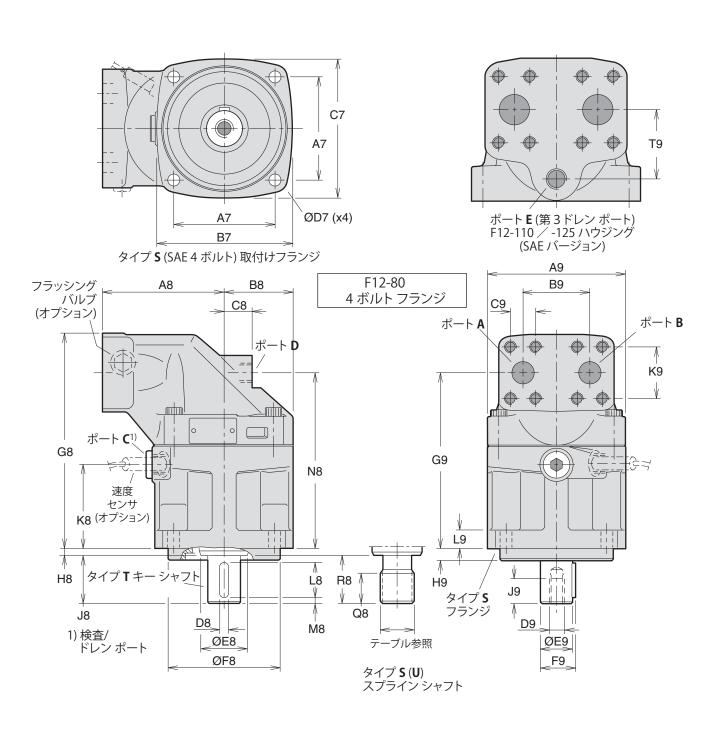
F12-30	Ø30	_
-40	_	Ø35 ⁵⁾
-60	Ø35	_
-80	Ø40	_
-90	Ø40	_

0-リング 寸法

F12-30	127x4
-40	150x4
-60	150x4
-80	180x4
-90	180x4
-110	190x4
-125	190x4



F12-30, -40, -60, -80, -90, -110, -125 (SAE バージョン 4 ボルト フランジ)





Dim.	F12-30	F12-40	F12-60	F12-80 F12-90	F12-110 F12-125
A7	89.8	114.5	114.5	114.5	161.6
B7	118	148	148	155	204
C7	118	144	144	155	200
D7	14	14	14	14	21
A8	100	110	125	135	145
B8	59	65	70	77.5	85
C8	25	26	22	32	38
D8 E8 F8	6.35 33 101.60/ 101.55	7.94 42 127.00/ 126.94	7.94 42 127.00/ 126.94	9.53 52 127.00/ 126.94	11.1 57.5 152.40/ 152.34
G8	189.5	197	214	240	264
H8	8	8	8	8	8
J8	38	48	48	54	67
K8	72	76	79	95	99
L8	31.8	38.1	38.1	44.5	54.1
M8	2.5	4	4	4	7.5
N8 Q8 ¹⁾ Q8 ²⁾ R8 ¹⁾ R8 ²⁾	153.5 23 - 33 -	161 23 - 48 -	178.3 23 - 48 -	197.1 25 23 54 48	212 34 - 66.7
A9	122	134	144	155	170
B9	66	66	66	75	83
C9	23.8	23.8	23.8	27.8	31.8
D9* E9 F9	⁵ / ₁₆ "-24 25.40/ 25.35 28.2	³ / ₈ "-24 31.75/ 31.70 35.3	³ / ₈ "-24 31.75/ 31.70 35.3	1/ ₂ "-20 38.10/ 38.05 42.3	⁵ / ₈ "-18 44.45/ 44.40 49.4
G9	153.8	161	178.3	197.1	212
H9	9.7	12.7	12.7	12.7	12.7
J9	16	19	19	26	32
K9	50.8	50.8	50.8	57.2	66.7
L9	18	20	20	20	22
T9	-	-	-	-	68

* UNF-2B ねじ

1)	スプライン シャフト タイプ	S

²⁾ スプライン シャフトタイプ **U**

メイン ポート A , B, タイプ U (オプション)

F12-80	1 ⁵ / ₁₆ " - 12 UN
F12-90	1 ⁵ / ₁₆ " - 12 UN
F12-110	1 ⁵ / ₈ " - 12 UN
F12-125	1 ⁵ / ₈ " - 12 UN

O-リング ポート SAE J514d

ポート F12-30 F12-40 F12-60 F12-80 F12-110 F12-90 F12-125

A, B	3/4"	3/4"	3/4"	1"	11/4"
タップ寸法 (8ヵ所) ³⁾	³ / ₈ "-16 x22	³ / ₈ "-16 x20	³ / ₈ "-16 x22	⁷ / ₁₆ "-14 x27	¹ / ₂ "-13 x25
C	⁷ / ₈ "-14	1 ¹ / ₁₆ "-12			
D	³ / ₄ "-16	³ / ₄ "-16	⁷ / ₈ "-14	⁷ / ₈ "-14	1 ¹ / ₁₆ "-12
Е	-	-	-	-	1 ¹ / ₁₆ "-12

A, B: ISO 6162 C, D, E: O-リング ボス (SAE J514) 3) UN ねじ x 深さ (mm)

取付けフランジ (SAE J744)

	S (標準	≜)	X (オプション)
F12-30	SAE 'B', 4	ボルト	-
-40	SAE 'C',	"	-
-60	SAE 'C',	"	-
-80	SAE 'C',	"	SAE 'D', 4 ボルト ³⁾
-90	SAE 'C',	"	SAE 'D', 4 ボルト ³⁾
-110	SAE 'D',	"	-
-125	SAE 'D',	"	-

スプライン シャフト (SAE J498b, クラス 1, flat root, side fit) **S**(標準) **U**(オプション) **X**(オプション)

	- (13x 1)		(3 2 2 7 7 7
F12-30	SAE 'B' 13T, 16/32 DP	-	-
-40	SAE 'C' 14T, 12/24 DP	-	-
-60	SAE 'C' 14T, 12/24 DP	-	21T, 16/32DP ⁶⁾
-80	SAE 'C-C'	SAE 'C'	SAE 'D'
	17T, 12/24 DP	14T,12/24DP	13T, 8/16 DP ⁴⁾
-90	SAE 'C-C'	SAE 'C'	SAE 'D'
	17T, 12/24 DP	14T,12/24DP	13T, 8/16 DP ⁴⁾
-110	SAE 'D'	-	-
-125	13T, 8/16 DP SAE 'D' 13T, 8/16 DP	-	-

_____ = 最大 350 bar 作動圧力

キーシャフト (SAE J744) T (無準)

トーンで、	/ [(3AE]/44)	
	T (標準)	X (オプション)
F12-30	SAE 'B-B'	-
	(Ø25.4 mm/1")	
-40	SAE 'C'	-
	$(Ø31.75 \text{ mm}/1^{1}/_{4}")$	
-60	SAE 'C'	-
	$(Ø31.75 \text{ mm}/1^{1}/_{4}")$	
-80	SAE 'C-C'	SAE 'D'
	$(Ø38.1 \text{ mm}/1^{1}/_{2}")$	$(Ø44.45 \text{ mm}/1^3/_4")^{5)}$
-90	SAE 'C-C'	SAE 'D'
	$(Ø38.1 \text{ mm}/1^{1}/_{2}")$	$(Ø44.45 \text{ mm}/1^3/_4")^{5)}$
-110	SAE 'D'	-
	$(Ø44.45 \text{ mm}/1^3/_4")$	
-125	SAE 'D'	-
	$(\emptyset 44.45 \text{ mm}/1^3/_4")$	



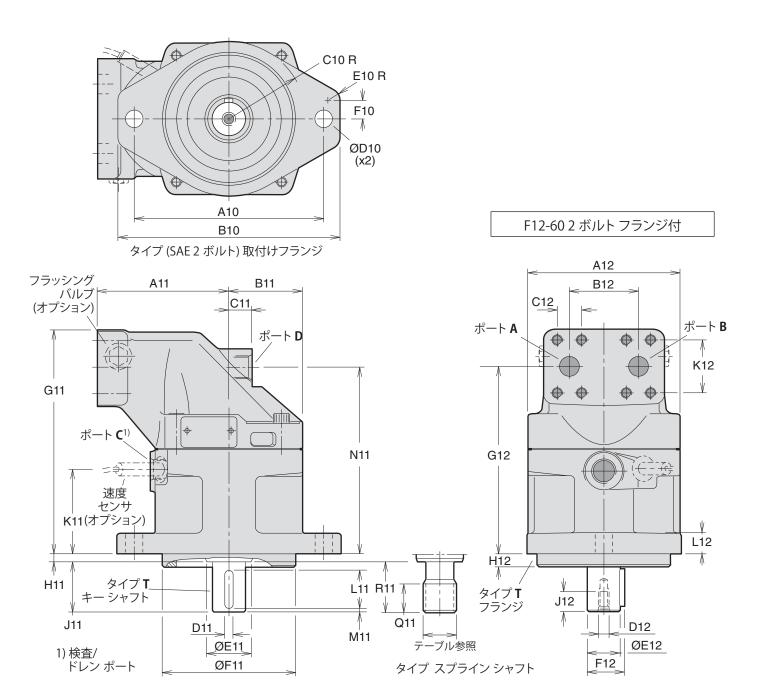
4) 特殊番号255

5) 特殊番号254

6) 特殊番号328

³⁾ 特殊番号 254 又は255

F12-30, -40, -60 (SAE バージョン 2 ボルト フランジ)



Dim.	F12-30	F12-40	F12-60
A10	146	181	181
B10	176	215	215
C10	63	74	74
D10	14.4	17.5	17.5
E10	10	16	16
F10	10	15.5	15.5
A11	100	110	125
B11	59	65	70
C11	25	26	22
D11 E11 F11	6.35 33 101.60/ 101.55	7.94 42 127.00/ 126.95	7.94 42 127.00/ 126.95
G11	189.5	197	214
H11	8	8	8
J11	38	48	48
K11	71	77	81.5
L11	31.8	38.1	38.1
M11	2.5	4	4
N11	154	161	178.5
Q11	26	27	27
R11	33	48	48
A12	122	134	144
B12	66	66	66
C12	23.8	23.8	23.8
D12 ¹⁾ E12	⁵ / ₁₆ "-24 25.40/ 25.35	³ / ₈ "-24 31.75/ 31.70	³ / ₈ "-24 31.75/ 31.70
F12	28.2	35.2	35.2
G12	154	161	178.5
H12	9.7	12.7	12.7
J12	16	19	19
K12	50.8	50.8	50.8
L12	18	20	20

¹⁾ UNF-2B ねじ

ポート	F12-30	F12-40	F12-60
А, В	19 (³ / ₄ ")	19 (³ / ₄ ")	19 (³ / ₄ ")
タップ寸法 (8ヵ所) ²⁾	³ / ₈ "-16 x22	³ / ₈ "-16 x20	³ / ₈ "-16 x22
С	³ / ₄ "-16	³ / ₄ "-16	⁷ / ₈ "-14
D	³ / ₄ "-16	³ / ₄ "-16	⁷ / ₈ "-14

A, B (メイン ポート): SAE J518c (6000 psi) C, D (ドレン ポート): O-リング ボス (SAE J514) 2) UN ねじ

メイン ポート A , B, タイプ U (オプション)

F12-30	1 ¹ / ₁₆ " - 12 UN 1 ⁵ / ₁₆ " - 12 UN
-40	1 ⁵ / ₁₆ " - 12 UN
-60	1 ⁵ / ₁₆ " - 12 UN

O-リング ポート SAE J514d

= 最大 350 bar 作動圧力

取付けフランジ T (SAE J744)

F12-30	SAE 'B', 2 ボルト
-40	SAE 'C', 2 ボルト
-60	SAE 'C', 2 ボルト

スプライン シャフト **S** (SAE J498b, クラス 1, flat root, side fit)

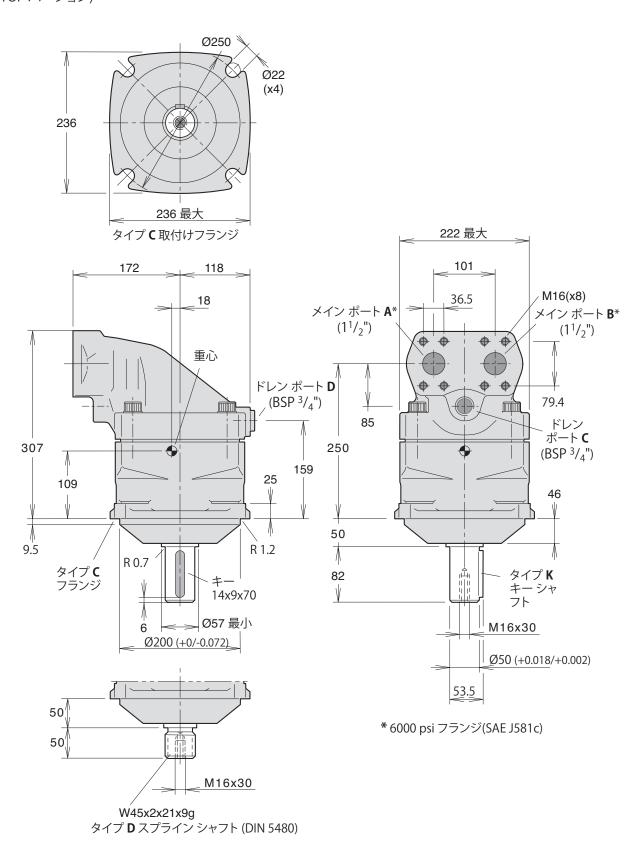
F12-30	SAE 'B'
	13 T; 16/32 DP
-40	SAE 'C'
	14 T; 12/24 DP
-60	SAE 'C'
	14 T; 12/24 DP

キー シャフト T (SAE J744)

F12-30	SAE 'B-B' Ø25.4 mm/1"
-40	SAE 'C' Ø31.75 mm/1 ¹ / ₄ "
-60	SAE 'C' Ø31.75 mm/1 ¹ / ₄ "

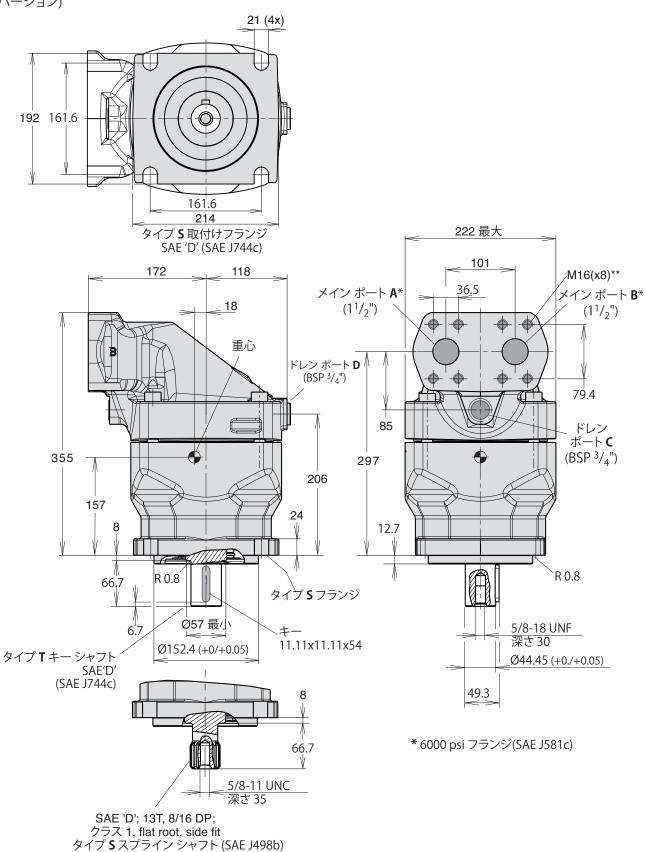


F12-150 (CETOP バージョン)

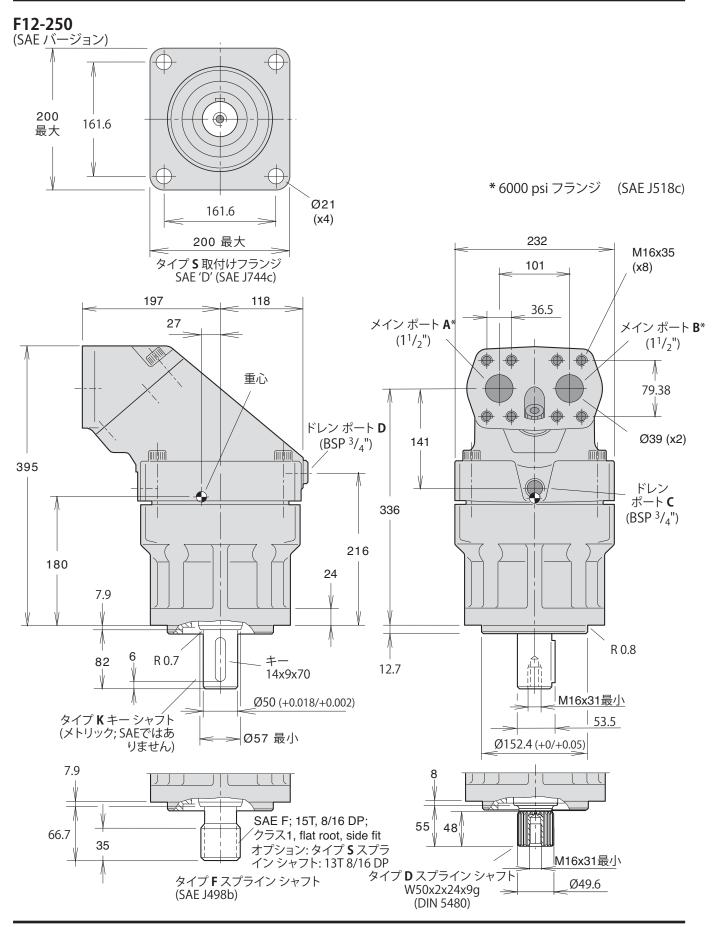




F12-150 (SAE バージョン)









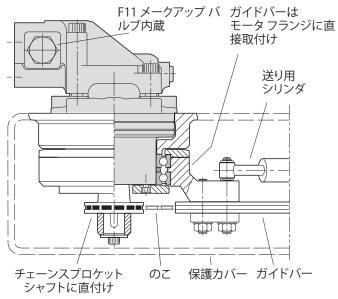
F11 シリーズ

チェーンソー用モータアプリケーション

F11シリーズのモータは、チェーンソー駆動用として高い信頼を得ています。これは、40度の斜軸構造、ピストンリング付球面ピストン、ギアの同調性、高速性が起因しています。低温下での始動においても信頼性があります。

ソー機能の向上、軽量化、コストの向上、取付けの容易 化を実現するため新たなサイズが開発されました。(F1 0-10、-14、-19)

ガイドバーのベアリングで直接モータに取付けることが 出来、チェーンスプロケットは、追加ベアリングなしで、モータシャフトに取付けることが出来ます。



チェーンソーの取付け(例; F11-10)

F11iPシリーズ

チェーンソーモータは始動/停止と速度コントロールの機能が一体機能となり、より寿命が長くなりました。また、チェーンソーモータは、ガイドバーの速度コントロールも出来、切断プロセスが最適となっています。

ソー機能の向上、軽量化、コストの向上、取付けの容易化 を実現させるため、専用のモータを開発しました。

利点

- ・簡単取付け。コスト削減に貢献
- 軽量化



- 小形化
- ・モータ シャフトへの荷重の軽減
- •性能向上
- ・切断プロセスの制御

チェーンソーモータの必要条件と推奨

満足いくプロセスを得るために、油圧システムは220 bar を全行程で保つ必要があります。より高圧(最大許容圧力まで)であれば、より良い結果を得られます。

各々のユニットで、必要最低流量があります。

- 180 ℓ/min @ 8 500 rpm 及び 14-T スプロケット
- 195 ℓ/min @ 9 200 rpm 及び 13-T スプロケット
- 210 ℓ/min @ 9 900 rpm 及び 12-T スプロケット

チェーンソーの機能を確保するために、上記よりも5% 多い流量を吐出出来る物でなければいけません。

モータの性能を最大に活用するために、圧力低下は出来る限り抑える必要があります。また"Banjo"カプラの使用は控えてください。油圧ホース、カプラなどで、折り曲げての使用はしないでください。

チェーンモータ用ユニットは、フラッシング機能がありソードフィード機能に統合されています。ドレンポート"D"をタンクに直接接続することで、追加のフラッシングは不要です。

ガイドバーの送り機能は、再生タイプで、40/30又は40/25mmの送りシリンダを推奨します。このサイズでの使用が最適な性能を発揮します。

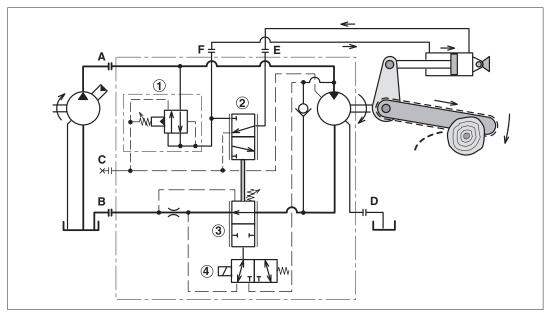
他のシリンダ設定のご検討している際は、弊社へ連絡してください。

カットを開始させる"スタート/停止"用ソレノイドの電気信号は、遅れなく即座にスタートさせるため、ランプ無しでなければいけません。また故障の原因となりますので、ランプ無しを選定してください。

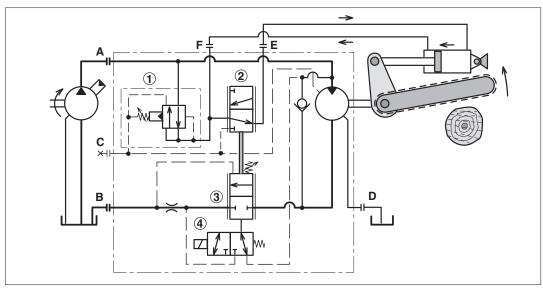
注意:チェーンソー機能は、42ページをご参照ください。



チェーンソー機能



チェーンソー 機能 - カットモード



チェーンソー 機能 - リターンモード.

カットモード(上図)

作業者は、機能' 4'の'スタート/停止'でソーモータを起動させます。モータが作動速度に達すると、シリンダのピストン側(ポート'E')がドレンされ、のこが下がります。ドレンの流れ(ポート'E'からバルブ'2'からの流れ)で、モータケースを冷却させます。

リターンモード(下図)

木や材木を切断した時、作業者は'スタート/停止'機能で、停止させ、バルブ4が停止します。

バルブの'2'及び'3'は上位位置となり、モータは停止します。

同時に、シリンダの両サイドは加圧され、のこは上昇し、起動位置となります。

注意: - ポンプへの圧力補充は、全体のサイクルの中で 行われます。

- 減圧バルブ '1'はガイドバーシリンダ用です。
- スプールが連結されたバルブ'2'およびバルブ'3'は、 ガイドバーの速度と同様に、モータの回転数も制御します。



F11/F12 ファン モータ

フレーム サイズ -10, -12, -14, -19 (F11) 及び -30 (F12) は、チェックバルブ内蔵付ファンモータも選択可能です。 (下図)

ソーモータと同様に、ファンモータとしての利用でも信頼 性を落とさず、高速で使用できます。

モータは通常、追加ベアリング無しで、直接モータシャフトに取付けられます。

ファンモータの回路図

チェックバルブが内蔵されているため、注文時には右回り (R)または左回り(L)の指定をする必要があります。

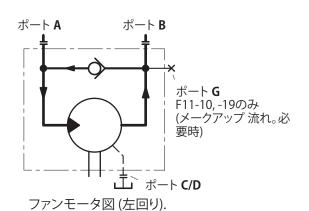
高速作動しているときに、モータへのポンプからの供給を 停止させる際は、十分な背圧用の戻りポートを確保する 必要があります。(下図では右)

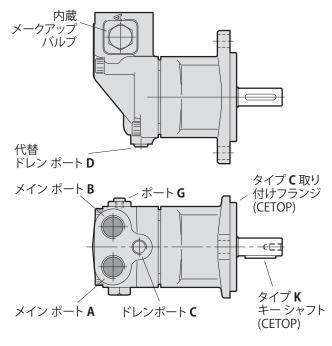
チェックバルブは開き、直接モータの吸入ポートに流れます。吸入ポートが不十分な場合、モータでキャビテーションが起こります。開回路では、戻り回路にあるカウンター圧力バルブにより背圧が発生する可能性があります。可能であれば、パワーロスを最低限にさせるため、パイロットにて作動させてください。10barの背圧であればほとんどの使用上で十分の圧力です。

メークアップバルブ付の詳細な図面につきましては、19、20、23及び26ページを参照してください。

手配コード例 F11-012-HB-IV-K-000-MVL-0

MVL = メークアップ バルブ, 左回り MVR = メークアップ バルブ, 右回り





ファン モータ (F11-10 左回り).



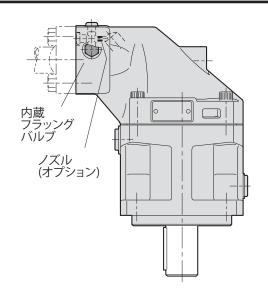


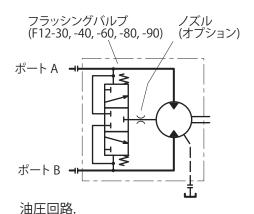
フラッシングバルブ (F12-30, -40, -60, -80, -90)

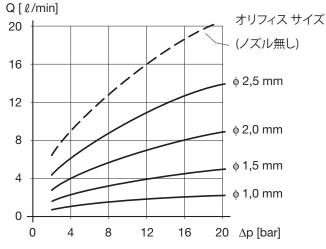
内蔵されているフラッシングバルブは、高速、高出力時に必要となる低温の油を供給します。閉回路でのハイドロスタティックトランスミッションでは、フラッシングバルブは常に循環し、油温上昇を抑えます。

フラッシングバルブは、3 ポジション3方弁でメイン油圧 回路の低圧側に接続されています。弁はポートAとポート Bの差圧が14bar以上の時に開きます。

流量を調整するため、適切なオリフィス付のノズルも選択可能です。右下図は、流量と差圧の関係を各オリフィスサイズ毎に示しています。

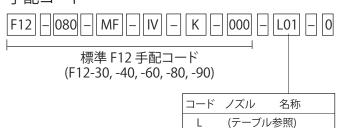






流量と差圧の関係 (タンクへのポート A又はB).

手配コード



注意: FV13 フラッシング バルブブロック F12-110 は次ページ

絞りノズル

下記テーブルは、選択可能のノズルと各コード番号となります。コードはF12向けです。 (F12-30/-40/-60: M5x0.8 ねじ; F12-80, -90: M10x1.0).

名称	オリフィス サイズ [mm]	形式 F12-30/-40/-60	形式 F12-80/-90
L01 (標準)	1.3	370 4595	379 4413
L02	0.8	370 4590	379 3326
L06	1.7	370 5821	379 4417
L07	2.0	370 5824	379 4420
L10	2.5	3783025	378 3029

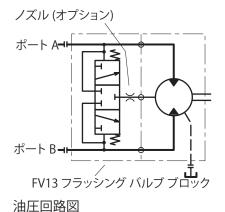
注記: L00 ノズル無し



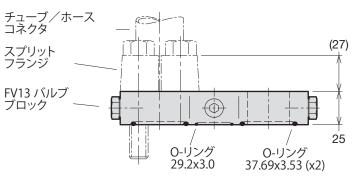
一般 (F12-110, -125)

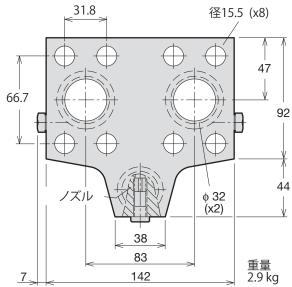
F12-110/-125 用のFV13は、F12のフレームサイズと同様のフラッシングバルブの機能があります。バルブブロックは、モータポートフランジと、スプリットフランジチューブ/ホース間に長ねじで取付けられています。(ねじ サイズ M14x75 または ¹/₂"-13 UNCの スプリット-フランジ。高さは下図参照).

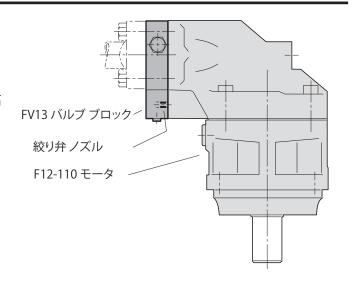
FV13のフラッシングバルブキットには、下記にあるO-リング(ねじは付きません)、スプリットフランジまたはチューブ/ホースコネクタが付属されます。



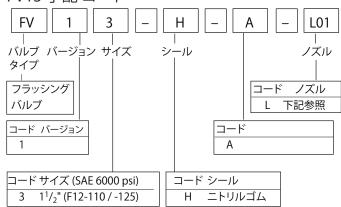
FV13 取付け







FV13 手配 コード



FV13 絞り弁 ノズル

必要な際は、ノズルでF12-110,-125のモータケースに流れる流量を調整します。ノズルは、左下図にあるように、バルブブロックにねじ込まれています。(ねじサイズM10x1.0)

1ページにある図は、各オリフィスサイズにおいての、フラッシング流量と、差圧の関係グラフとなります。下記テーブルは、選択可能のノズルと各コード番号となります。コードはF13向けです。

名称	フラッシング バルブ形式	オリフィス サイズ	オリフィス 形式
L00ノズル無	3780292		
L01 (標準)	3795623	1.3	379 4413
L04	3780593	1.2	379 4412
L06	3787315	1.7	379 4417
L07	3798322	2.0	379 4420

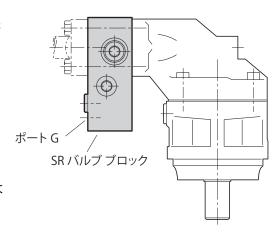
—船

- F12用SR圧力リリーフ/メークアップバルブブロックは 瞬間的な圧力上昇から、モータとメインの油圧回路を保 護します。またバルブブロックは、メークアップ機能とし ても、優秀です。

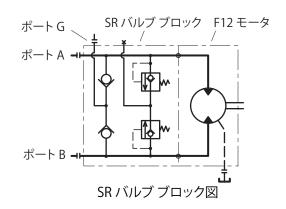
バルブブロックはモータポートフランジにとりつけられます。サイズは3種類あります。

- 1 ³/₄":F12-30/-40/-60、T12-60、V12-60/-80
- 2 1":F12-80、-90、T12-80、V14-110
- 3 1¹/₄":F12-110、-125、V14-160.
- SRバルブブロックの本体には、2つの高圧リリーフカートリッジと2つのチェックバルブが内蔵されています。高 圧リリーフカートリッジは、手配コードの圧力設定項により280barから420barの間に設定されます。(調整はできません。)
- A メークアップ ポート (G) も選定出来ます。十分な吸入 圧力がない場合、モータがキャビテーションを起こす可 能性があります。これを防ぐために、Gポートに十分な圧 力をかけてください。
- メインポート (A–A', B–B')からの圧力低下は低くなっています。例として、サイズ 1 $(^3/_4$ ")での低下は、175 ℓ /min 最低で、0.45 bar (6.5 psi)です。サイズ 2 (1") での低下は、250 ℓ /minで、0.7 bar (10 psi)です。

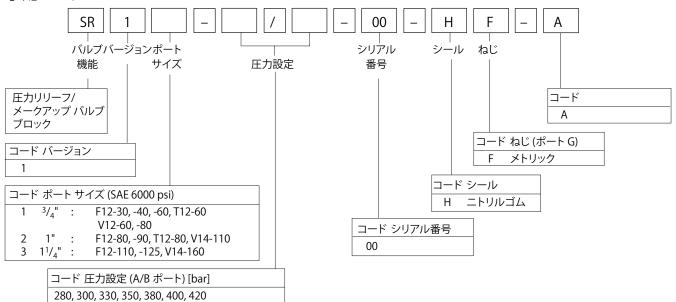
注意:バルブ ブロックはメイン ポートO-リングが付属されます。(モータ面) 取付けねじは付属されません。

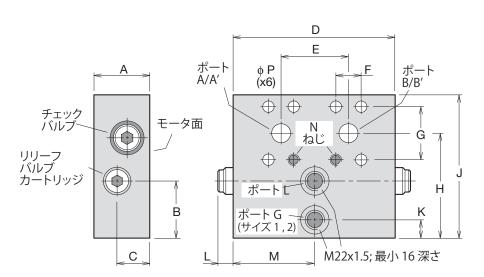


SR バルブ ブロック位置



手配コード





寸法	サイズ 1		2サイズ 3
[mm]	(³/ ₄ ")		(1 ¹ / ₄ ")
A	55	57	57
B	55	55	25
C	32	32	26
D	157	160	160
E	66	75	83
F	23.8	27.8	31.8
G	50.8	57.15	66.7
H	103	109	88
J	140	150	135
K	18	18	-
L	16	16	16
M N	78.5 M10 x18 11	80 M12 x20 13	- M14 x23 15.5

質量	サイズ 1	サイズ (1")	2サイズ 3
[kg]	(³/ ₄ ")		(1 ¹ / ₄ ")
	7.4	9.1	8.5

SV 圧力リリーフバルブ

一般

- F12及びV12のSV圧力バルブブロックは、モータと 部品を瞬間的な圧力上昇から守ります。
- バルブは、モータ ポート フランジに直接取付けられ サイズは、下記の3つとなります。

'1': ³/₄" :F12-30/-40/-60、T12-60、V12-60/-80

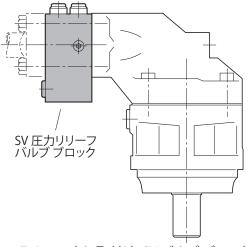
'2': 1" :F12-80/ -90、T12-80、V14-110

'3': 1¹/₄" :F12-110/-125, V14-160

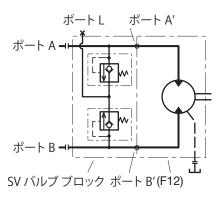
- バルブ ブロックには、キャビテーションを抑える高圧リリーフカートリッジが2つ内蔵されています。 カートリッジは、圧力(280-420bar)を設定し、出荷します。この圧力の調整はできません。
- メークアップ/ドレンポート"L"も選定可能です。 十分な吸入圧力がない場合、モータがキャビテーションを起こす可能性があります。これを防ぐために、Lポートに十分な圧力をかけてください。熱によるリスクがある場合、Lポートは、冷却のため一定の流量を取出すために使用出来ます。
- メインポートからの圧力低下は低いです。(A–A' 又は B–B') 例として、サイズ 1 ($^3/_4$ ")での圧力低下は、175 ℓ /min (45 gpm)で、0.45 bar (6,5 psi)です。サイズ 2(1")での圧力低下は、250 ℓ /min(65 gpm)で、0.7 bar (10 psi)です。

注意: - バルブブロックメイン ポート O-リングが付属 されます (モータ面) が、取付けねじは付属されません。

- バルブブロックは全てのF12バージョンおよび、V12、T12モータで使用可能です。

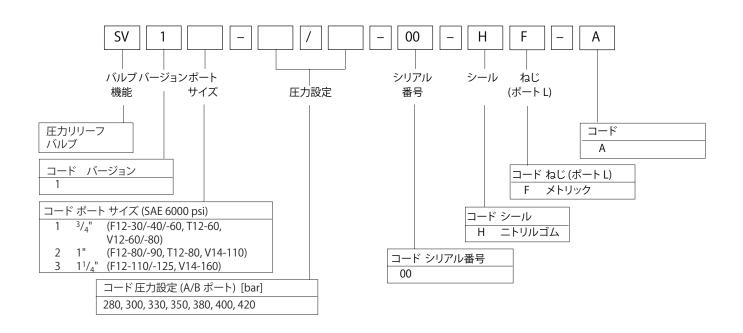


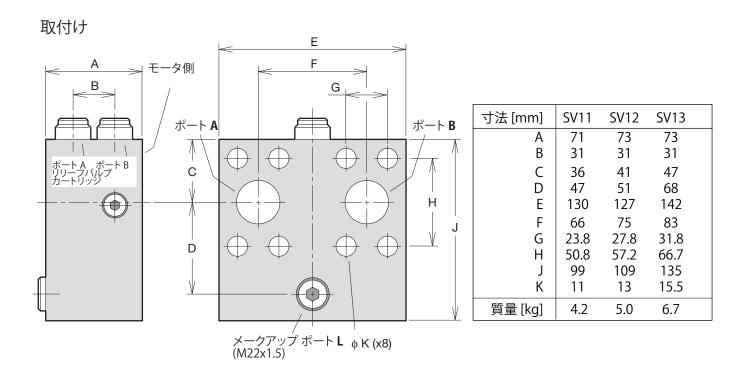
F12 モータに取付け:SV バルブ ブロック



油圧回路図







SPは、"スーパーショックレス"の略で、F12モータシリー ズに付属可能な、圧力リリーフ/メークアップバルブブロ ックは、ショベルでの使用向けにデザインされました。

特徴は、ソフトなリリーフ機構で、オーバーシュートは少な く、優れたメークアップ機能があります。

右の"圧力/時間"図は実際のスタートとブレーキ動作を示 したものです。左図"スタート"では、ポートAに圧力をかけ、ショベルが加速されますが、ポンプ圧はリリーフバルブの設定により制限されます。右図の"ブレーキ"では、リリーフ バルブの設定値により、ポートBに圧力がかかり、ショベル が止まります。

バルブブロックは、モータポートフランジに直接取付けら れており、サイズは下記の3種類あります。

SP11 ³/₄": F12-30/-40/-60

SP12 1": F12-80/-90

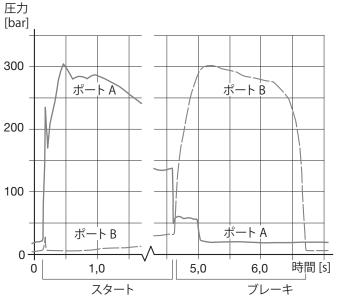
SP13 1¹/₄": F12-110/-125

SPバルブは、2つの高圧リリーフカートリッジと、メークア ップ用に2つのセパレートチェックバルブで構成されてい ます。下図のスプリット図を参照してください。

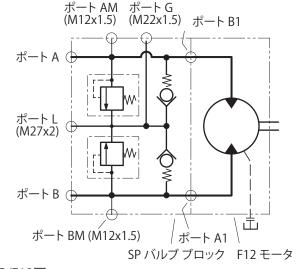
カートリッジは、190から315barの圧力(調整不可) で設定された5種類があります。

メークアップポート(G)も提供されます。ある一定の条件 下では、モータ(ポンプで使用した際)がキャビテーション を起こすときもあります。Gポートに圧力をかけることで、キ ャビテーションを防げます。

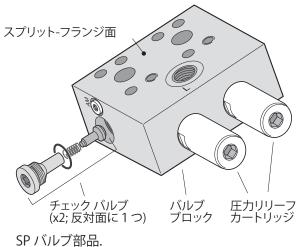
注意:バルブブロックは、メインポートO-リング(モータ面) が付属されますが、取付けねじは付属されません。



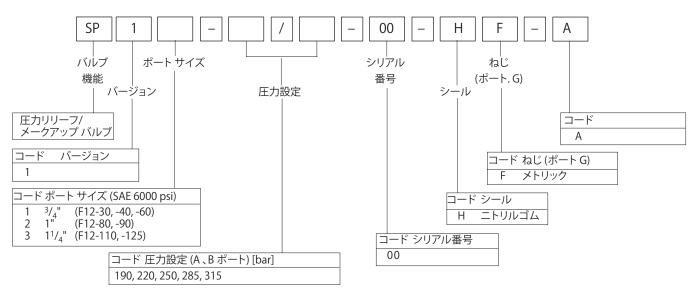
圧力/時間 関係図(例).

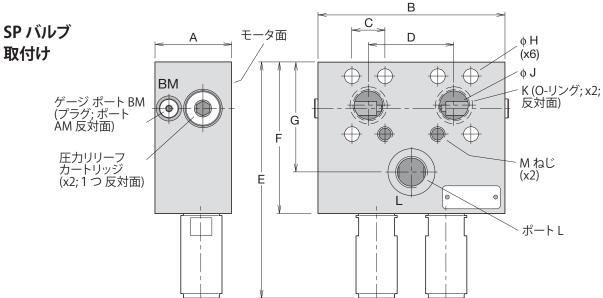


SP/F12図









取付寸法 (図参昭)

以门了太(凶参照)					
バルブ タイプ	F12-30/-40/-60	F12-80/-90	F12-110/-125		
717	1 12 30/ 10/ 00	112 00/ 70	1 12 110/ 123		
Α	63	66	70		
В	156	160	160		
C	23.8	27.8	31.8		
D	66	75	83		
E	207	207	225		
F	133	133	151		
G	97	97	115		
Н	11	13	15		
J	3/4"	12	1 ¹ / ₄ "		
K	24.99x3.53	32,93x3.53	37.69x3.53		
М	M10	M12	M14		
	(20 深さ)	(20 深さ)	(26 深さ)		
Art. No	0686 371 810	0663 918 801	0663 919 101		

バルブ 部品形式

The state of the s					
モータ	圧力詞	圧力設定 [bar] 20ℓ/min ¹⁾			
タイプ	190	220	250	285	315
F12-30/	376 6320		376 463	31	376 3674
-40/-60	3	76 715	57	376 367	75
F12-80/	376 7161		376 692	24	376 3677
-90	3	76 715	58	376 36	78
F12-110/	376 7162		376 716	53	376 3679
-125	3	76 715	59	376 716	54

1) 設定は±10 bar

圧力リリーフカートリッジ

カートリッジ タイプ	圧力設定 190		1) 285	315
予備形式		76 715	76 382	376 3825 24

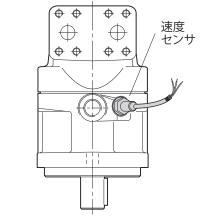


F11/F12では速度センサが取付け可能です。右図のように本体に取付けられます。出力は0Hzから15kHzの矩形波です。

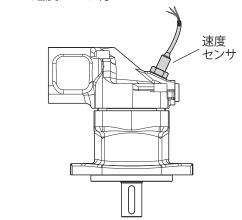
注意:

- モータは速度センサ仕様でなければいけません。形式に関しては、7~12ページを参照してください。
 - F 1 1 については、取付け前にピストンの場所を把握する必要があります。
 - 速度センサは、19, 20, 23, 24, 26, 27, 30, 32, 34, 36ページに記載されています。

速度センサの形式は、378 5190です。



F12 速度センサ付



F11-14 速度センサ付



回転方向

F11シリーズのMとH、およびF12シリーズのMは、右、 左回転可能な、双方向回転形です。

ポンプでは、Lは左回転、Rは右回転ですが、高い自己吸入 回転速度仕様です。(16ページを参照)

右図は、油の流れる方向と、シャフト回転方向の関係を示 しています。

モータで利用する場合、ポートB(黒矢印)を加圧するとシ ャフトは右回りで回転し、ポートA(白矢印)を加圧すると、 シャフトは左回りで回転します。

ポンプとしての利用の場合、シャフトを右回りさせると、吸 入ポートはBとなりますので、ポートBにタンクを接続して ください。シャフトを左回りさせると、吸入ポートはAとなり ます。

作動油

F11/F12シリーズの評価、性能データは、良品質で、 清浄な油を使用しています。HLP(DIN51524)タイプの作 動油、Aタイプのトランスミッションオイル、APICDエンジ ンオイルが使用可能です。

難燃性作動油(使用状況が変更されている場合)及び合成 流体も使用可能です。

追加情報については、油圧マーケット情報システムデータ ベースを参照してください:

- 油圧作動油仕様
- 難燃性作動油

使用温度

下記の温度以下でご使用ください。

(タイプ N シャフトシール): メイン回路: 70℃ ドレン 回路: 90°C.

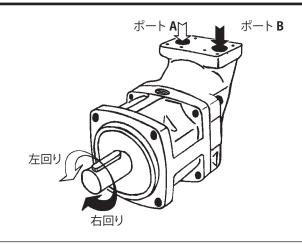
フッ素(FPM) シャフトシール(タイプ V) の場合、ドレン油

は、115°C以下で使用可能です。

注意: 温度は、ドレンポート付近で測定してください。

連続運転においては、適切な粘度と温度に保つため、フラ ッシングが必要になる場合があります。

右記のテーブルが、フラッシングが必要になる速度と、流 量を示しています。



注意:

自己吸入速度以上の回転で、F11/F12をポンプと して使用する場合、吸入ポートには十分な加圧をして ください。圧力が足りない場合、ノイズが出たり、性能 低下の原因となります。詳細については、自己吸入速 度、吸入加圧(6ページ)を参照してください。

シリーズ F11

Frame サイズ	速度 [rpm]	流量 [ℓ/min]
F11-5	5500	1-2
F11-6	4500	2-3
F11-10	4500	2-3
F11-12	4500	2-3
F11-14	4500	2-3
F11-19	4000	2-4

シリーズ F12

Frame サイズ	速度 [rpm]	流量 [ℓ /min]
F12-30	3500	4–8
F12-40	3000	5–10
F12-60	3000	7–14
F12-80	2500	8–16
F12-90	2500	8–16
F12-110	2300	9–18
F12-125	2300	9–18
F12-150	2200	10-20
F12-250	1800	12-22

F11/F12 のご使用

F11/F12シリーズを高圧で使用する際、弊社にお問 い合わせください。



粘性

理想の粘度範囲は、15~30 mm²/s [cSt].

作動時では、粘度は8 mm 2 /s [cSt]を上回る必要があります。 始動時は、粘度は1000 mm 2 /s [cSt]を上回らないようにしてください。

フイルタ

F11/F12をより長くご使用していただくためには、ISOコード20/18/13 (ISO 4406)以上の清浄な流体をご使用ください。

標準状態での運転時は、10 μmのフイルタ使用を推奨します。

ケース圧

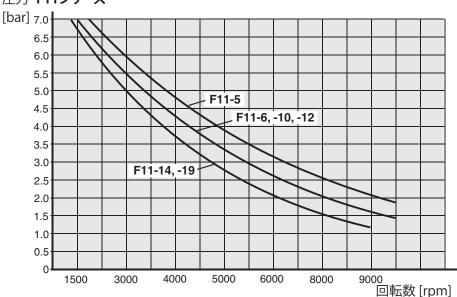
シャフトシールの寿命は、モータ速度と、ケースドレン圧に影響されます。また、圧力上昇の頻度が多い程、寿命が短くなります。

注意:シールは、悪環境での使用では寿命が短くなります。(高温、低粘性、コンタミを含む油での使用)

右図が、各速度における、最善のケース圧となります。

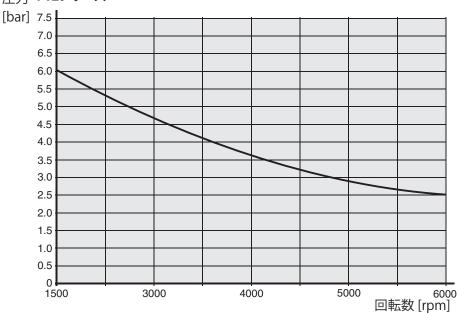
ケース圧は、シャフトシールリングの外部圧以上でなければいけません。

圧力 F11シリーズ



Vシールの場合:その他シールについては、弊社にご連絡ください。

圧力 F12シリーズ

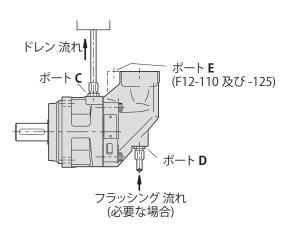


Vシールの場合:その他シールについては、弊社にご連絡ください。



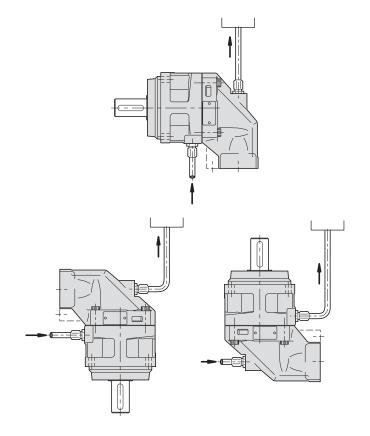
ケースドレン配管

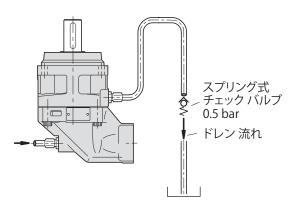
F 1 1/F 1 2 シリーズには、2 つのドレーンポート、C および D があります。F 1 2 - 1 1 0 と F 1 2 - 1 2 5 は追加ドレーンポート E があります。最上部のポート (下図の場合はポートC)を使用してください。



下図のように、シャフトを上向きにして取付ける場合は、 ケース内に十分なオイルレベルを確保するために、ドレ ンラインにチェックバルブを取付けてください。

また、ドレン配管は、出来るだけオイルタンクに直接接続 してください。





運転開始前に

油圧システム全体と、F11/F12のケース内に適切な作動油が充填されていることを確認してください。内部の漏れがあると、特に低圧では、運転開始時、十分に潤滑油を供給できません。

注意:

- 油温上昇やキャビテーションを防止し、低騒音を保つために、チューブ・ホース・金具は正しいサイズのものをご使用してください。
- 吸引ラインの流れ速度は、0.5~1m/s、圧力ライン の流れ速度は、3~5m/sとしてください。







〒533-0002 大阪市東淀川区北江口1-1-1 URL: http://www.taiyo-ltd.co.jp 株式会社 **TAIYO**

■海外セクション 海 外 部 TEL (06)6340-3090(代) FAX (06)6340-9508 ■西部ブロック

東部フロック 東京 営業所 TEL (03)5568-5621(代) FAX (03)5568-5632 札幌営業所 TEL (011)722-4555(代) FAX (011)722-4550 仙台営業所 TEL (022)238-1818(代) FAX (022)239-4486 太田営業所 TEL (0276)46-5131(代) FAX (0276)46-1164 甲府営業所 TEL (055)254-0750(代) FAX (055)254-0760

■東部ブロック

名古屋営業所 TEL (052) 482-1100(代) FAX (052) 482-6352 豊田営業所 TEL (0565) 33-7170(代) FAX (0565) 33-8255

●商品についてのお問い合わせ

E-mail: contact@taiyo-ltd.co.jp www.taiyo-ltd.co.jp Phone (06) 6340-1108



記載内容は予告なしに変更させて頂く場合がありますのでご了承ください。 2012年11月